



**リニアを活かしたまちづくりに向けた
アンケート調査 集計結果**

2. 企業アンケート調査

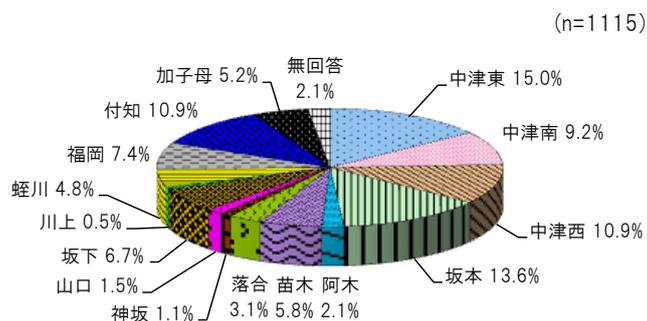
【アンケート実施概要】

	内容
アンケート実施期間	平成 24 年 9 月 6 日（木）～平成 24 年 9 月 21 日（金）
アンケート調査実施主体	中津川市役所 企画部 リニア推進課
アンケート調査機関	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社
調査方法	郵送配布・郵送回収
配布先	中津川商工会議所、中津川北商工会の全会員事業所
配布数・回収数	配布数：2,917 票 回収数：1,115 票 回収率：38.2%
調査項目	<p>■リニア開業にあたり感じている期待</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プラス効果への期待度 2. 各種項目に対する期待 3. 産業全般への影響 4. 市の発展に結びつけるための取り組み 5. 期待する施設・機能 6. 事業所の取り組み <p>■中津川市の将来像について</p> <ol style="list-style-type: none"> 7. 目指すべき中津川市の将来像
分析内容	各設問に対して、【全体】、【業種別】で集計

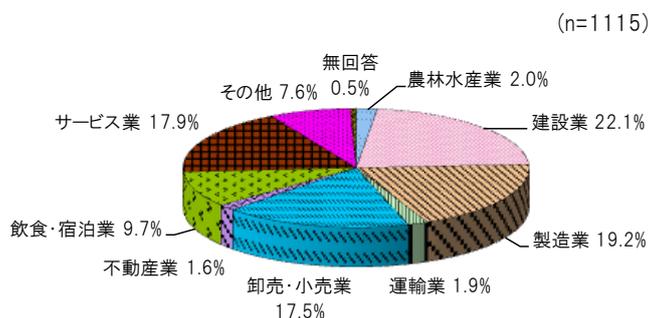
■回答企業の属性

- ・ 所在地区をみると、中津東地区が 15.0%と最も高く、川上地区が 0.5%と最も低い。
- ・ 業種をみると、建設業が 22.1%と最も高く、次いで、製造業が 19.2%となる。
- ・ 従業者規模をみると、4人以下が 59.0%と最も高い。
- ・ 直近1年間の売上げの状況をみると、「減少している」が 58.7%と最も高い。増加している業種をみると、「製造業」で 15.4%、「サービス業」で 11.5%、「卸売・小売業」で 11.3%となる。
- ・ 主な取引先の1位をみると、「中津川市内」が 66.9%と最も高く、次いで「愛知県・三重県」が 10.1%となっている。

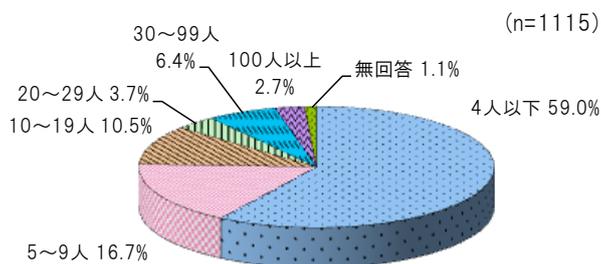
【所在地区】



【業種】



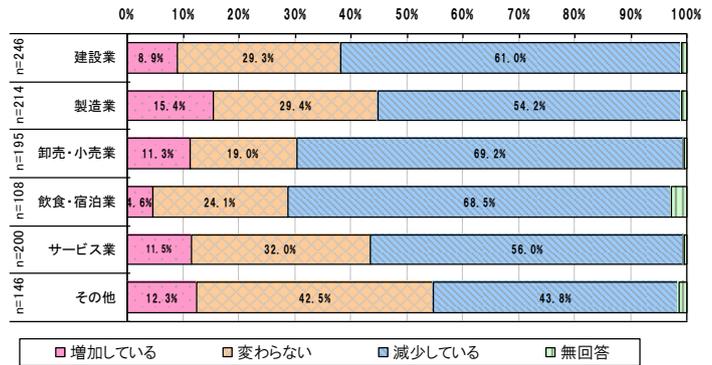
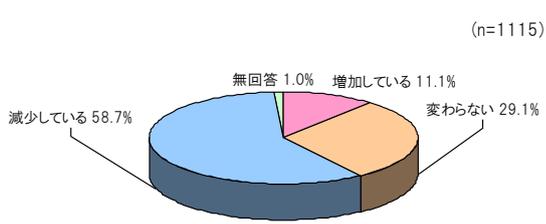
【従業者規模】



【事業所における直近1年間の売上げの状況】

(全体)

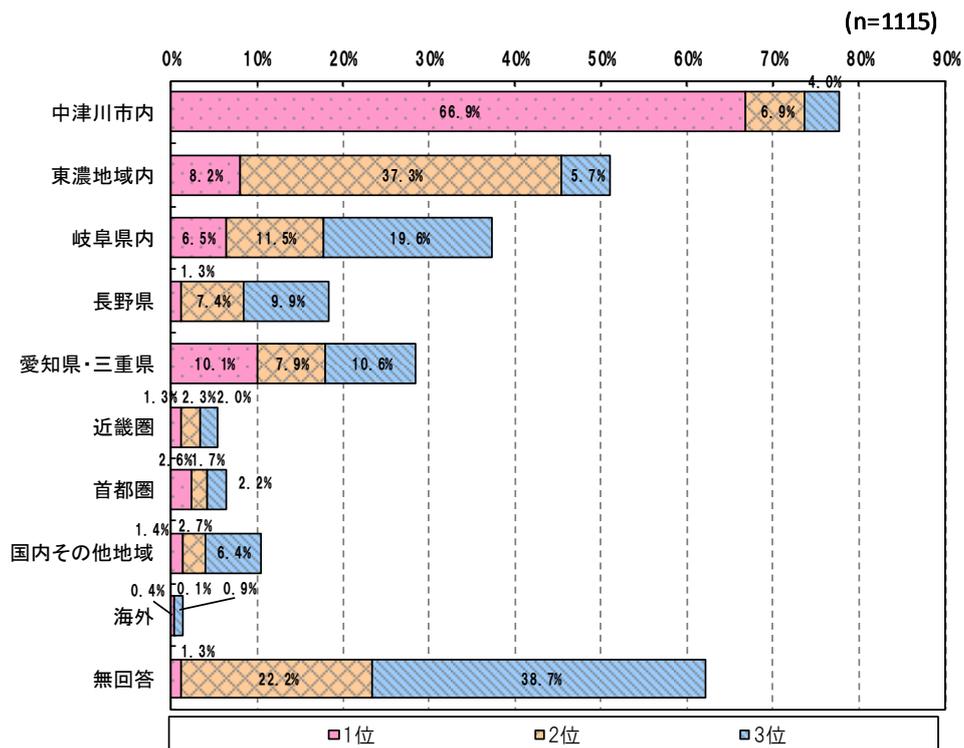
(業種別)



※業種別の「その他」には、農林水産業、運輸業、不動産業、その他が含まれる。数字の入っていない項目は無回答。

【主な取引先のある地域】

(全体)



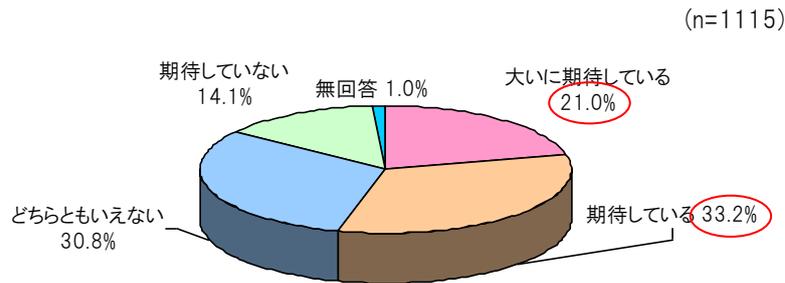
1. 中津川市にリニア駅と車両基地ができることについての期待度

設問1 中津川市にリニア駅と車両基地ができることは、貴事業所にとってプラスになると期待していますか。下の選択肢の中からあてはまるもの一つに○をつけてください。

■「期待」が過半数。特に建設業で高い。飲食・宿泊業では「期待していない」の割合が高い。

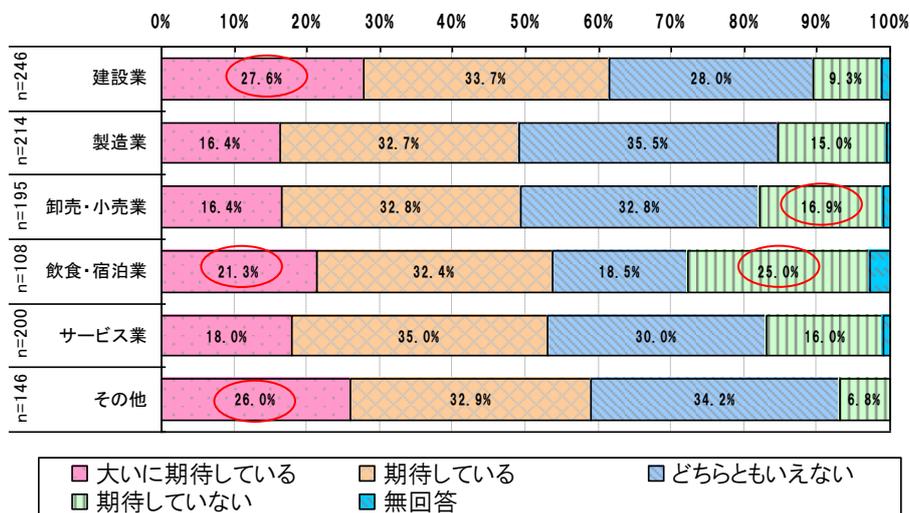
【全体】

- 全体では、「大いに期待している」が21.0%、「期待している」が33.2%と、両方を合わせると54.2%となり、半数を超える。



【業種別】

- 業種別で見ると、「大いに期待している」は、「建設業」が27.6%と最も高く、次いで、「その他」が26.0%、「飲食・宿泊業」が21.3%となる。
- 一方、「期待していない」は、「飲食・宿泊業」で25.0%と最も高く、次いで、「卸売・小売業」が16.9%となる。



※業種別の「その他」には、農林水産業、運輸業、不動産業、その他が含まれる。数字の入っていない項目は無回答。

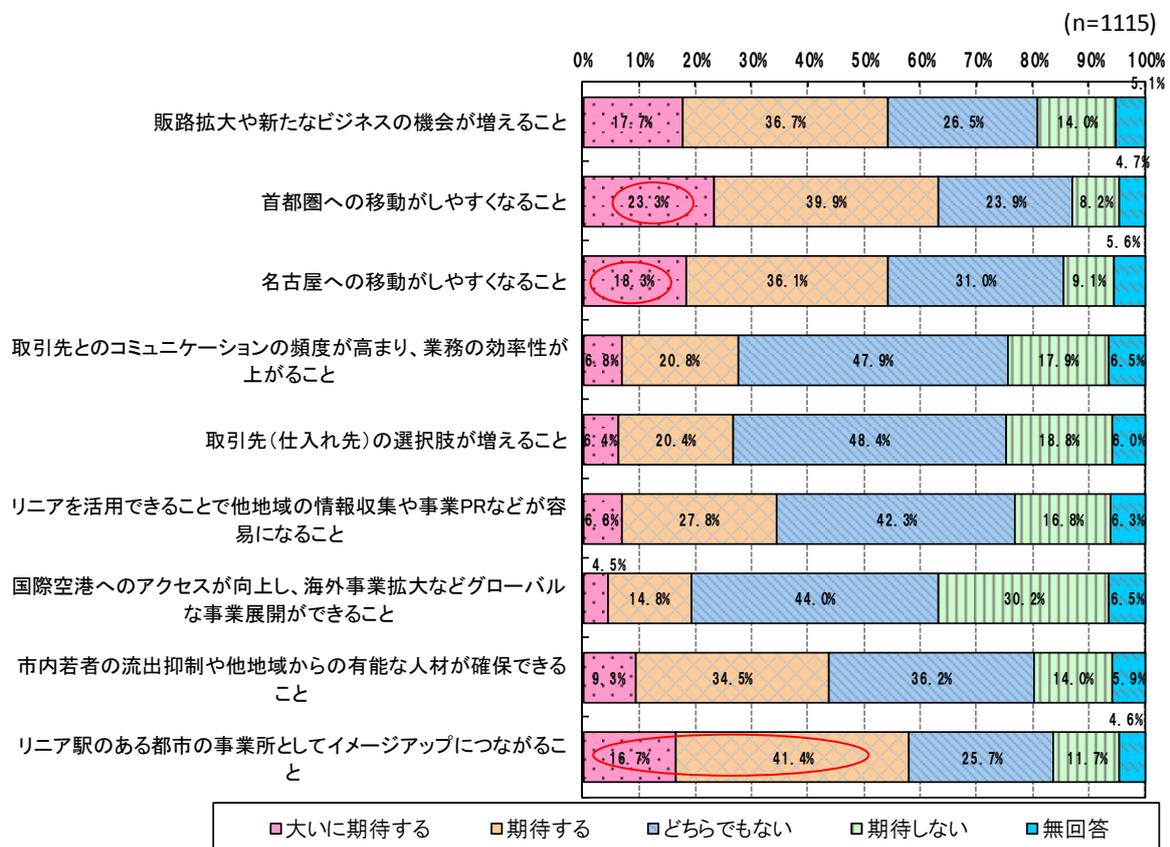
2. リニア開業に期待すること

設問2 貴事業所では、リニア開業に何を期待しますか。下記の各項目について、あなたのお考えに近いもの一つに○をつけてください。

■「首都圏への移動がしやすくなること」、「イメージアップにつながる事」への期待が高い。首都圏や名古屋への移動がしやすくなることについては、製造業の期待が相対的に高い。

【全体】

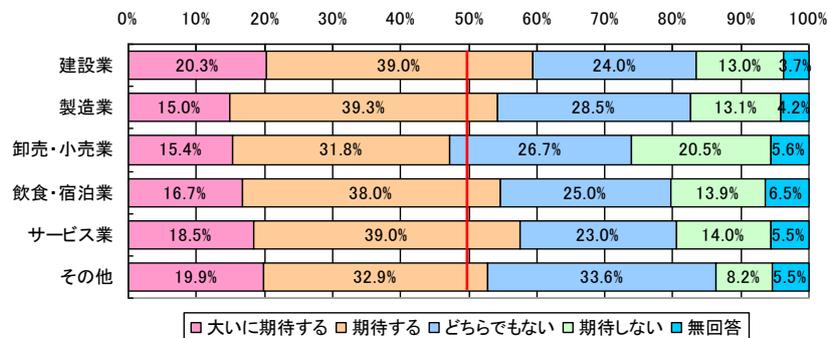
- ・ 全体で見ると、「大いに期待する」の割合は、「首都圏への移動がしやすくなること」が 23.3%と最も高く、次いで「名古屋への移動がしやすくなること」が 18.3%となる。
- ・ 「大いに期待する」と「期待する」を合わせると、「首都圏への移動がしやすくなること」が 63.2%（23.3%、39.9%）と最も高く、次いで「リニア駅のある都市の事業所としてイメージアップにつながる事」が 58.1%（16.7%、41.4%）となる。



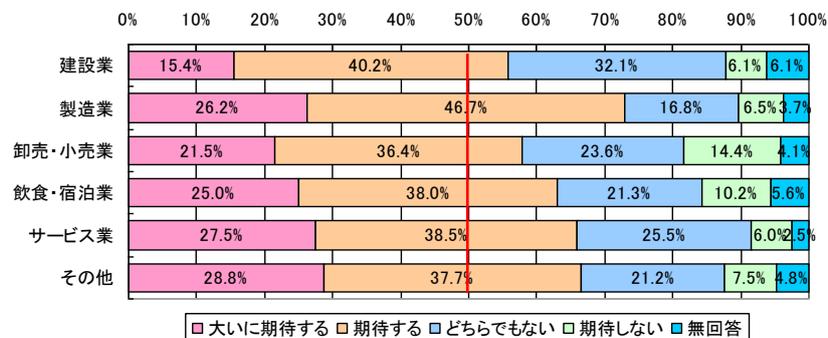
【業種別】

- ・ 「①販路拡大や新たなビジネスの機会が増えること」では、「大いに期待する」、「期待する」の割合は、卸売・小売業を除いたすべての業種が5割以上となる。
- ・ 「②首都圏への移動がしやすくなること」では、「大いに期待する」、「期待する」の割合は、すべての業種で5割以上となり、とりわけ、製造業で高い。
- ・ 「③名古屋への移動がしやすくなること」では、「大いに期待する」、「期待する」の割合は、建設業を除いたすべての業種が5割以上となる。
- ・ 「④取引先とのコミュニケーションの頻度が高まり、業務の効率性があがること」では、「大いに期待する」、「期待する」の割合はすべての業種で5割を下回り、製造業及びその他以外は3割を下回る。
- ・ 「⑤取引先（仕入先）の選択肢が増えること」では、「大いに期待する」、「期待する」の割合は、すべての業種で5割を下回る。
- ・ 「⑥リニアを活用できることで、他地域の情報収集や事業PRなどが容易になること」では、「大いに期待する」、「期待する」の割合は、すべての業種で5割を下回る。
- ・ 「⑦国際空港へのアクセスが向上し、海外事業拡大などグローバルな事業展開ができること」では、「大いに期待する」、「期待する」の割合は、すべての業種で5割を下回る。
- ・ 「⑧市内若者の流出抑制や他地域からの有能な人材が確保できること」では、「大いに期待する」、「期待する」の割合は、すべての業種で5割を下回る。
- ・ 「⑨リニア駅のある都市の事業所としてイメージアップにつながる事」では、「大いに期待する」、「期待する」の割合は、すべての業種で5割以上である。

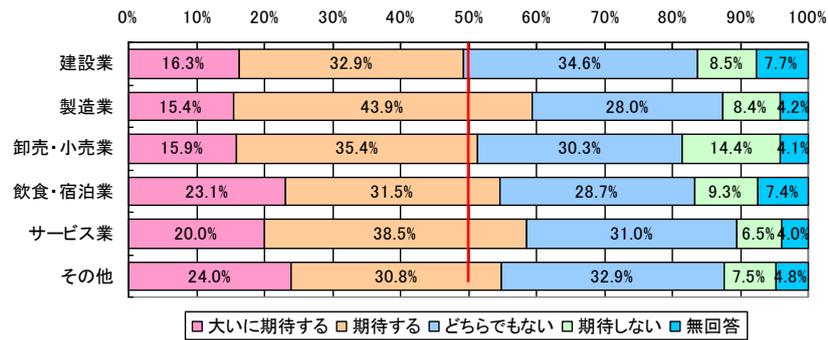
①販路拡大や新たなビジネスの機会が増えること



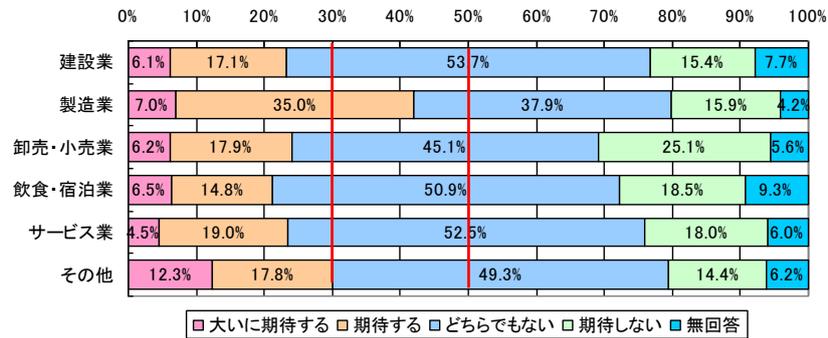
②首都圏への移動がしやすくなること



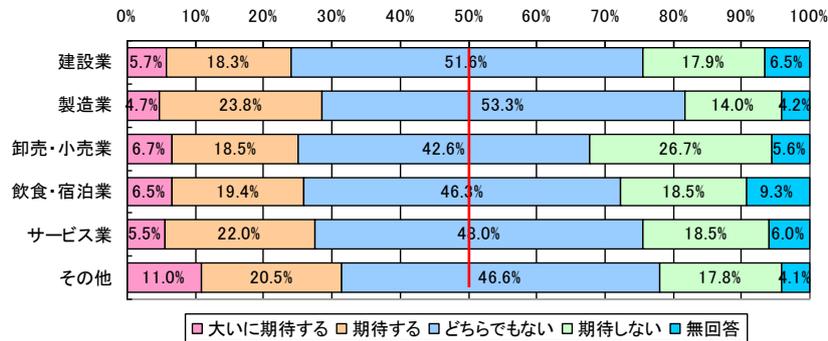
③名古屋への移動がしやすくなること



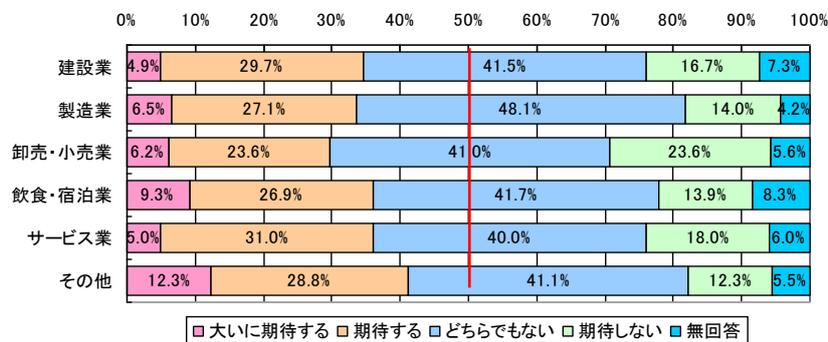
④取引先とのコミュニケーションの頻度が高まり、業務の効率性があがること



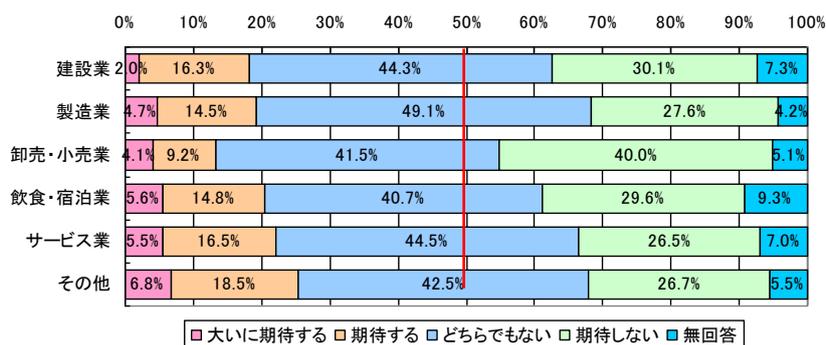
⑤取引先（仕入先）の選択肢が増えること



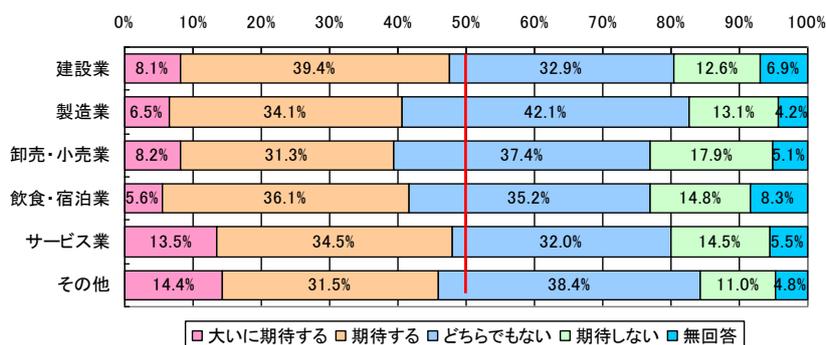
⑥リニアを活用できることで、他地域の情報収集や事業PRなどが容易になること



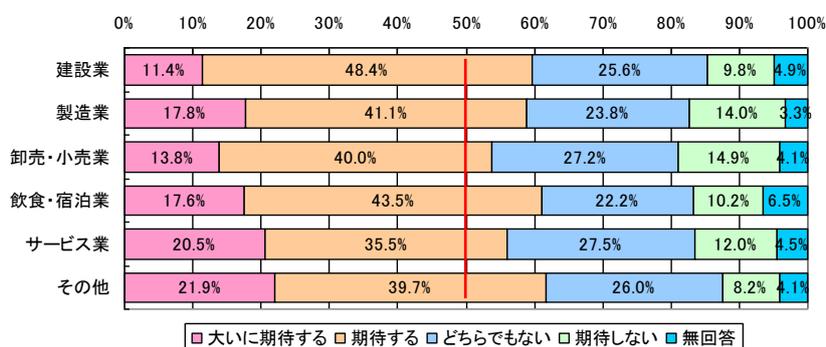
⑦国際空港へのアクセスが向上し、海外事業拡大などグローバルな事業展開ができること



⑧市内若者の流出抑制や他地域からの有能な人材が確保できること



⑨リニア駅のある都市の事業所としてイメージアップにつながる



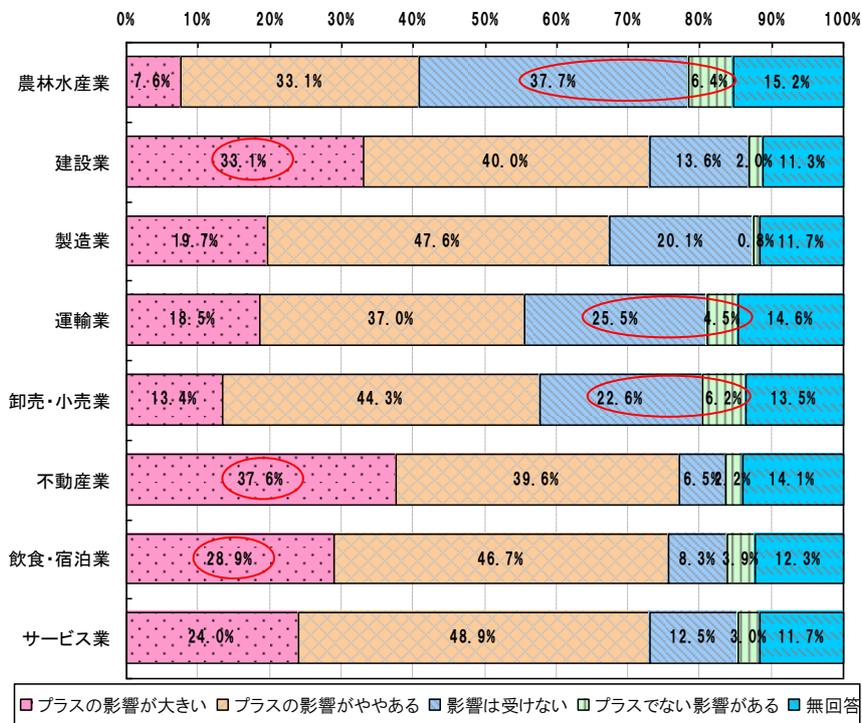
3. リニア開業により影響を受けると考えられる業種

設問3 当市の産業全般におけるリニア開業による影響についてお伺いします。それぞれの業種においてどのくらい影響が現れると考えますか。各業種に対して、あなたのお考えに近いもの一つに○をつけてください。

■建設業、不動産業、飲食・宿泊業でプラスの影響が大きいと考える企業の割合が高い。

【全体】

- ・ 全体では、「プラスの影響が大きい」をみると、「不動産業」が37.6%と最も高く、次いで「建設業」が「33.1%」、「飲食・宿泊業」が28.9%となる。
- ・ 一方、「影響は受けない」、「プラスでない影響がある」をみると、農林水産業が44.1%（37.7%、6.4%）と最も高く、次いで、運輸業が30.0%（25.5%、4.5%）、卸売・小売業が28.8%（22.6%、6.2%）となる。



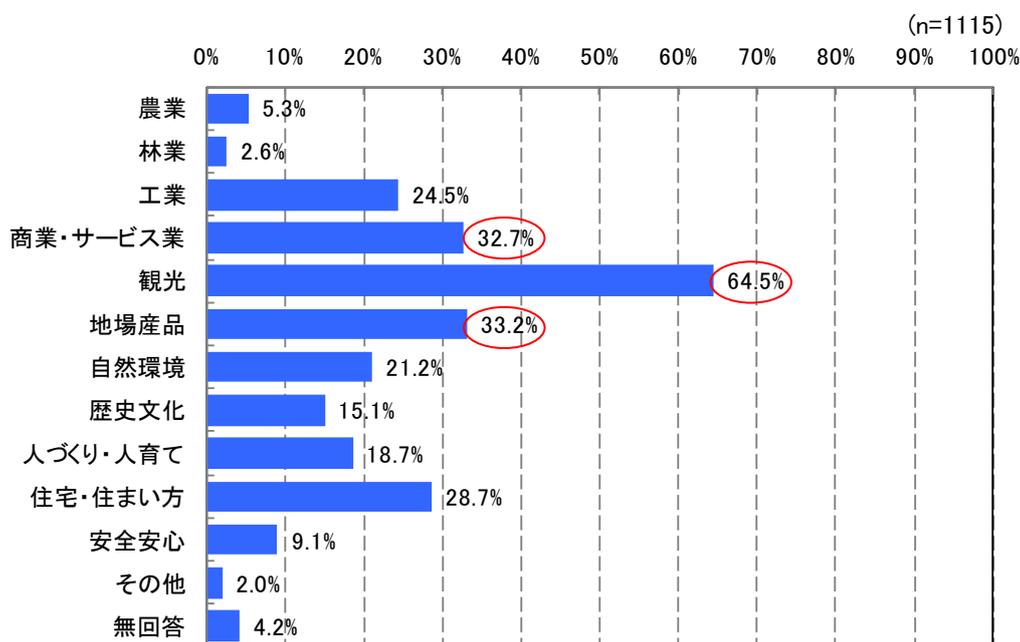
4. リニア開業のプラスの影響を市の発展に結びつけるために積極的に取り組みを進めるべき分野

設問4 リニア開業のプラスの影響を市の発展に結びつけるためには、どの分野の取り組みを積極的に進めるとよいと考えますか。あなたのお考えに近いものに○をつけてください。(○は3つまで)

■積極的に取り組みを進めるべき分野は「観光」。製造業は「工業」、建設業は「住宅・住まい方」といように業種に関連する分野の割合が全体平均よりも高い。

- ・ 全体では、「観光」が64.5%と最も高く、次いで「地場産品」が33.2%、「商業・サービス業」が32.7%となる。

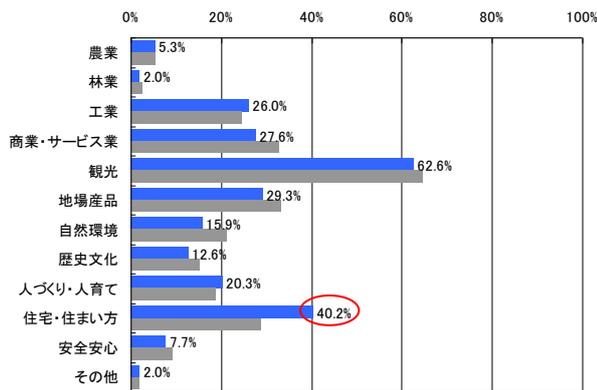
【全体】



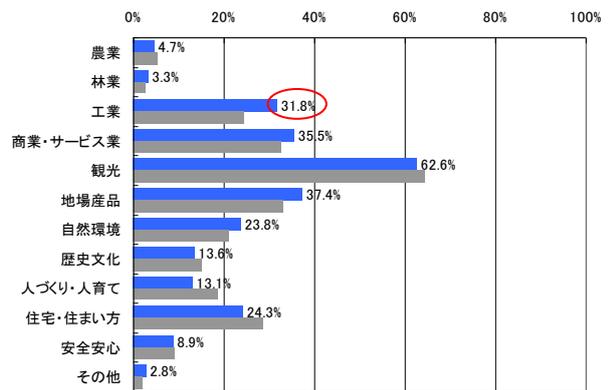
【業種別】

- ・ 業種別に【全体】と比較して、5%以上の割合の高い分野をみると、以下の通りとなる。
 - 建設業では「住宅・住まい方」
 - 製造業では「工業」
 - 卸売・小売業では【全体】を5%以上上回っている項目はなかった。
 - 飲食・宿泊業では「商業・サービス業」、「観光」、「歴史文化」
 - サービス業では【全体】を5%以上上回っている項目はなかった。
 - その他では「人づくり・人育て」、「住宅・住まい方」

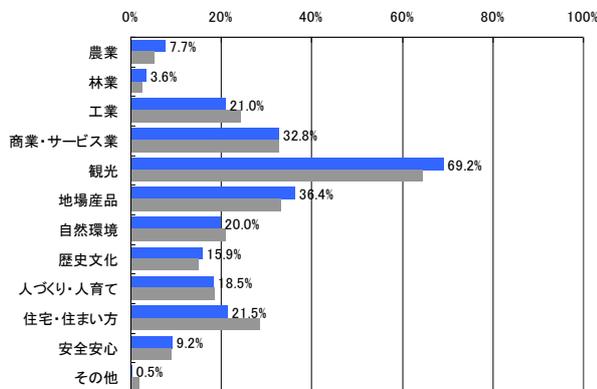
建設業



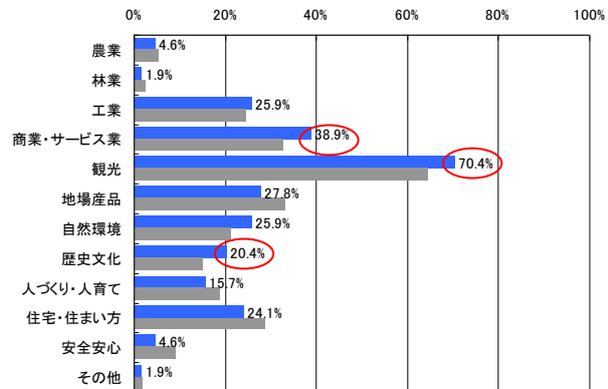
製造業



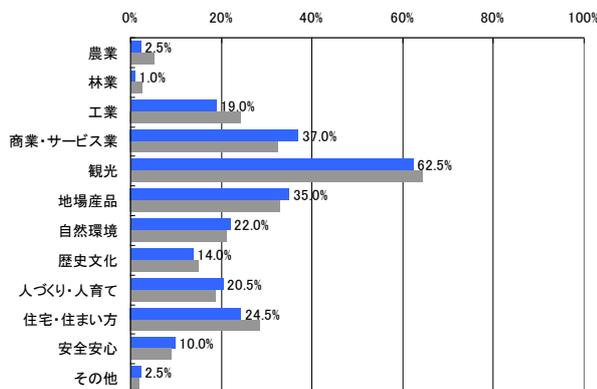
卸売・小売業



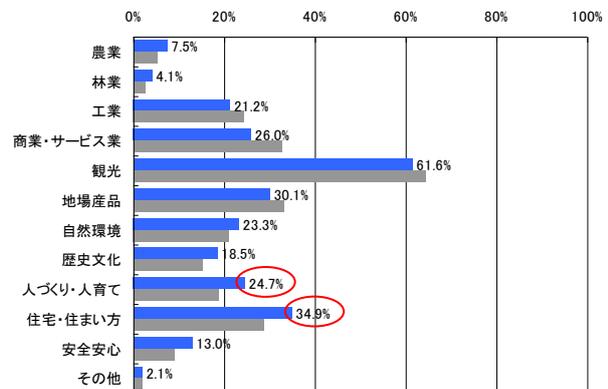
飲食・宿泊業



サービス業



その他



※業種別の「その他」には、農林水産業、運輸業、不動産業、その他が含まれる。

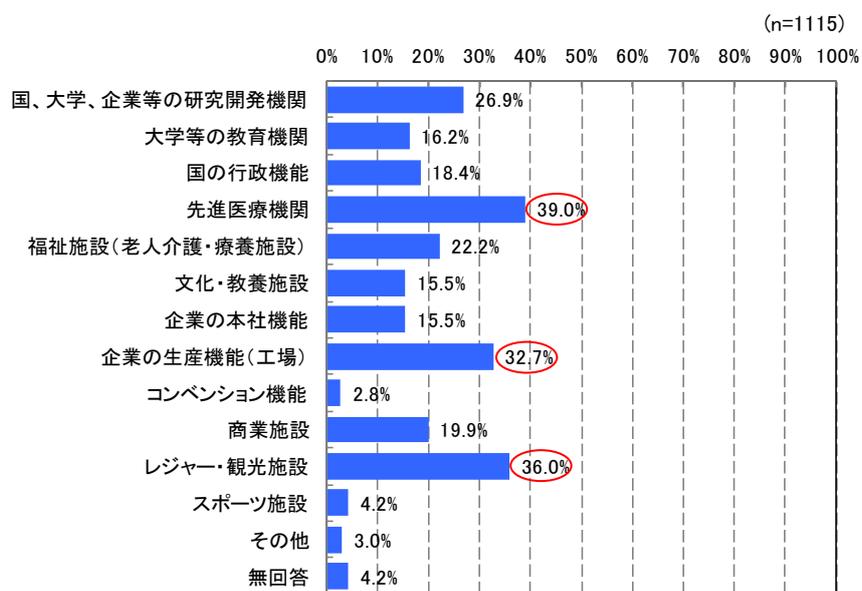
5. リニア開業により中津川市に期待する施設・機能

設問5 リニア開業により、中津川市にどのような施設・機能の充実を期待しますか。あなたのお考えに近いものに○をつけてください。(○は3つまで)

■ 「先進医療機関」、「企業の生産機能（工場）」、「レジャー・観光施設」の施設・機能に期待が高い。業種別で若干の差がみられる。

【全体】

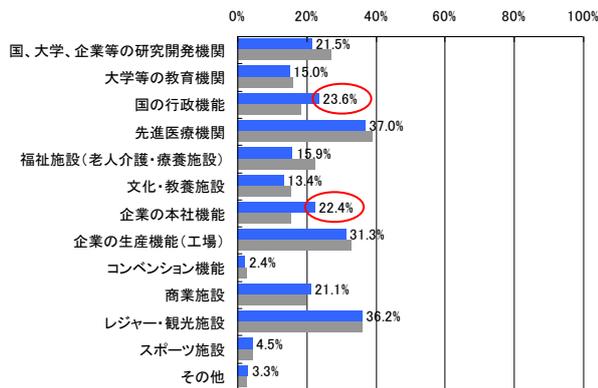
- ・ 全体では、「先進医療機関」が 39.0%と最も高く、次いで「レジャー・観光施設」が 36.0%、「企業の生産機能（工場）」が 32.7%となる。



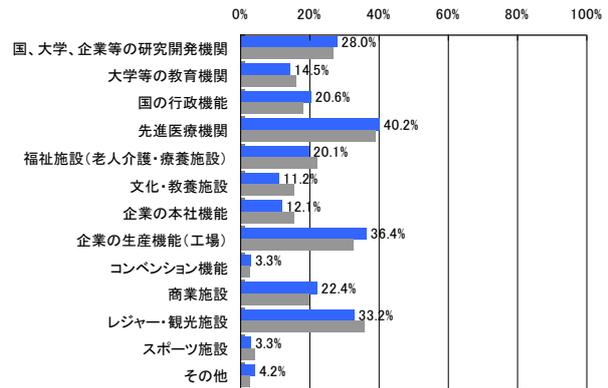
【業種別】

- ・ 業種別に【全体】と比較して、5%以上の割合の高い分野をみると、以下の通りとなる。
 - 建設業では「国の行政機能」、「企業の本社機能」
 - 製造業では【全体】を5%以上上回っている項目はなかった。
 - 卸売・小売業では【全体】を5%以上上回っている項目はなかった。
 - 飲食・宿泊業では「先進医療機関」、「福祉施設」
 - サービス業では「福祉施設」
 - その他では「大学等の教育機関」、「文化・教養施設」

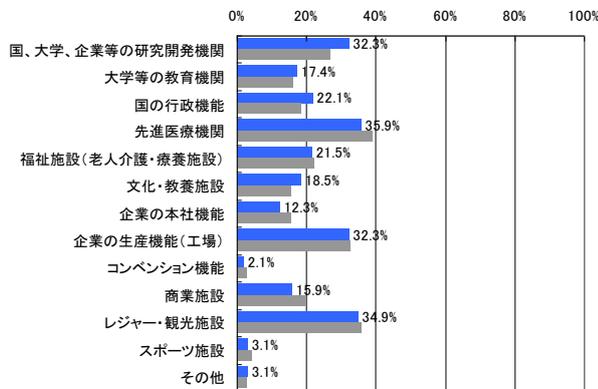
建設業



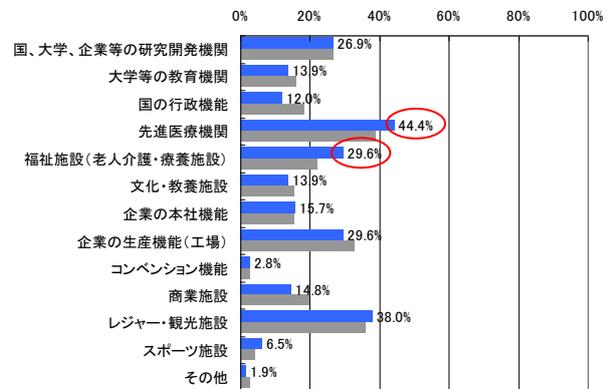
製造業



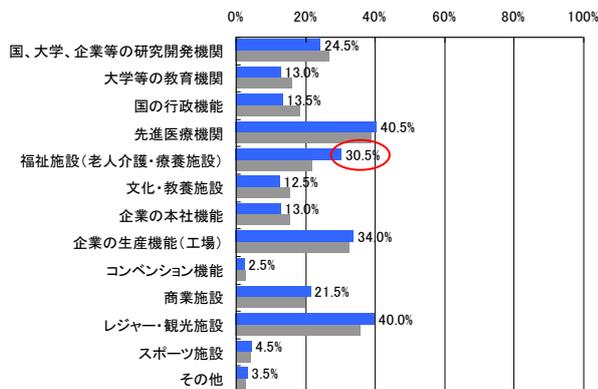
卸売・小売業



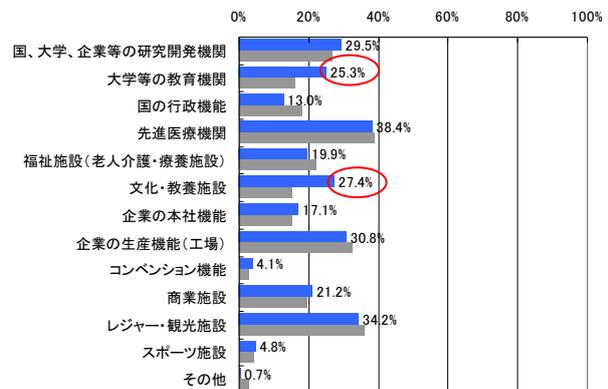
飲食・宿泊業



サービス業



その他



※業種別の「その他」には、農林水産業、運輸業、不動産業、その他が含まれる。

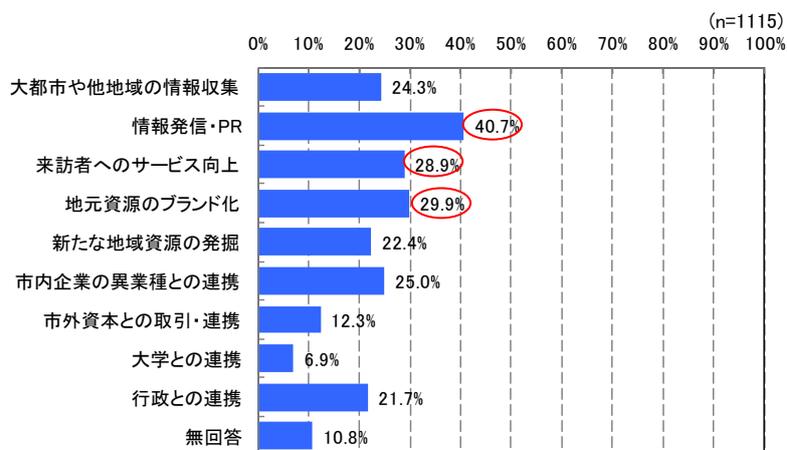
6. リニア開業の効果を最大限活かすために自らが進めるべき取り組み

設問6 貴事業所について伺います。リニア開業の効果を最大限活かすために、貴事業所自らどのような取り組みを進めていくことが重要だと思いますか。あなたのお考えにあてはまるものすべてに○をつけてください。

■自ら進めるべき取り組みとしては、全体では「情報発信・PR」が4割と高い。特に、飲食・宿泊業では5割と高い。また、建設業は「地元資源のブランド化」が35.4%と最も高く、他の業種と異なる回答となった。

【全体】

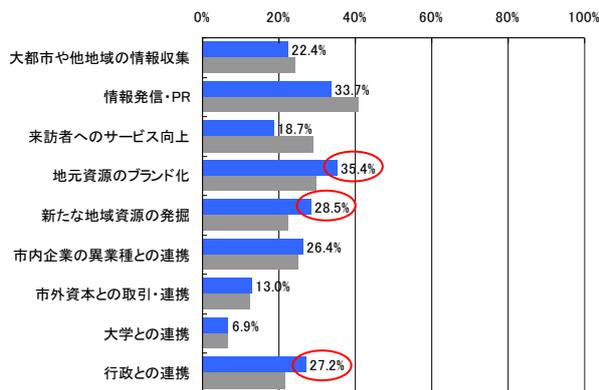
- ・ 全体では、「情報発信・PR」が40.7%と最も高く、次いで「地元資源のブランド化」が29.9%、「来訪者へのサービス向上」が28.9%となる。



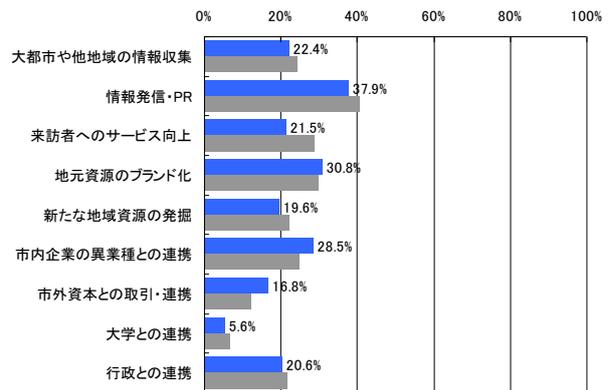
【業種別】

- ・ 【全体】と比較して、5%以上の割合の高い取り組みをみると、以下の通りとなる。
 - 建設業では「地元資源のブランド化」、「新たな地域資源の発掘」、「行政との連携」
 - 製造業では【全体】を5%以上上回っている項目はなかった。
 - 卸売・小売業【全体】を5%以上上回っている項目はなかった。
 - 飲食・宿泊業では「情報発信・PR」、「来訪者へのサービス向上」
 - サービス業では「来訪者へのサービス向上」、「市内企業の異業種との連携」
 - その他では「大都市や他地域の情報収集」、「行政との連携」

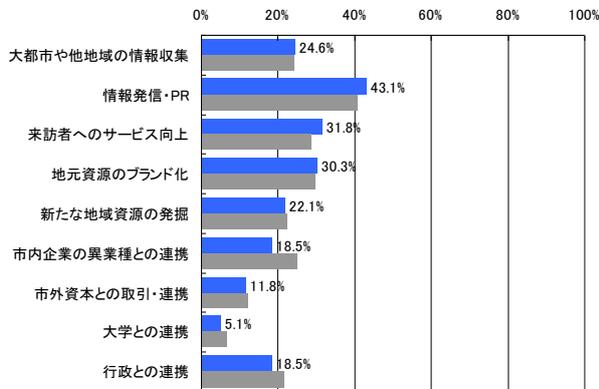
建設業



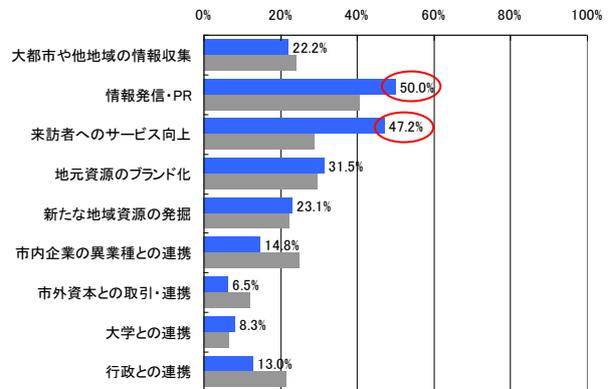
製造業



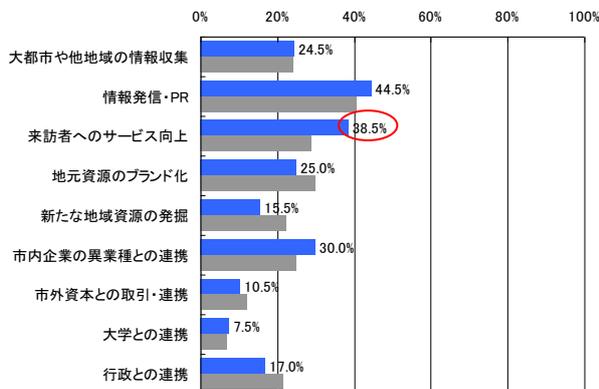
卸売・小売業



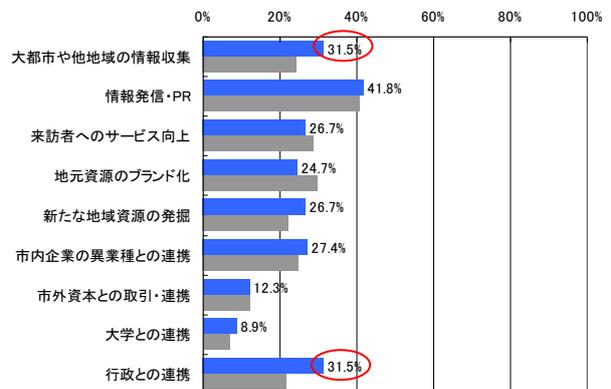
飲食・宿泊業



サービス業



その他



※業種別の「その他」には、農林水産業、運輸業、不動産業、その他が含まれる。

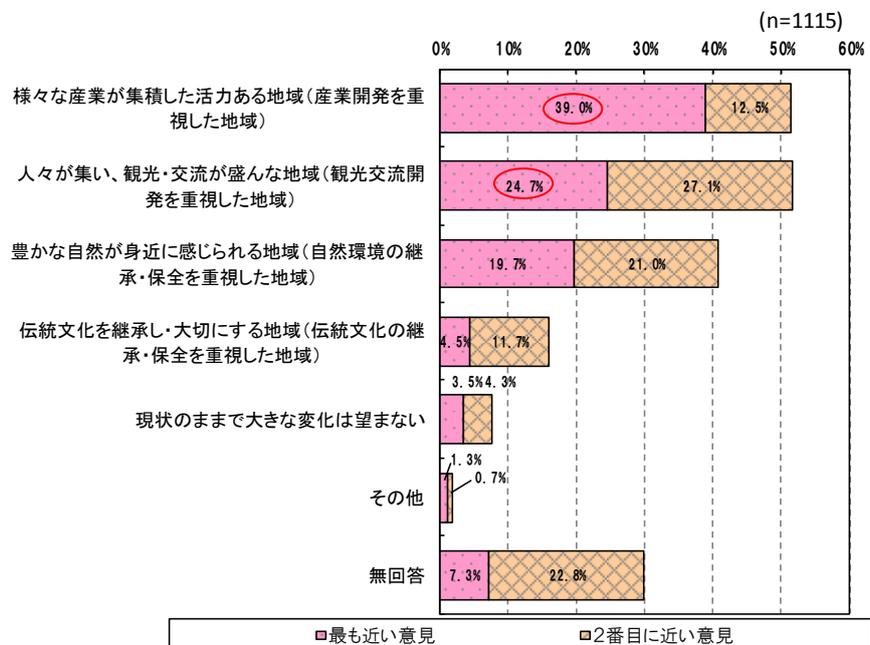
7. 目指すべき中津川市の将来像

設問7 リニアが開業すると、首都圏や名古屋といった大都市圏との結びつきが強くなり、人々や企業の動きが活発になることが考えられます。リニアのある地域づくりを考えた場合、あなたは、これから目指すべきと思われる中津川市の将来像をどうお考えになりますか。以下の選択肢の中から、お考えに最も近いものに◎を、次に近いものに○をつけてください。(それぞれ◎、○は一つずつ)

■ 目指すべき中津川市の将来像は、「産業開発を重視した地域」が最も高い。建設業や製造業で高い傾向。卸売・小売業、飲食・宿泊業では「観光交流開発を重視した地域」の割合が高い。

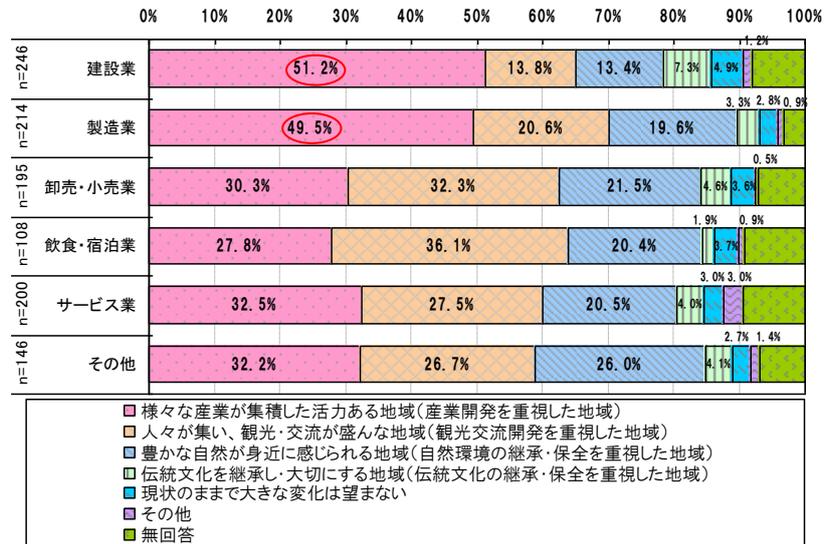
【全体】

- ・ 全体では、「様々な産業が集積した活力ある地域」が39.0%と最も高く、次いで「人々が集い、観光・交流が盛んな地域」が24.7%となる。
- ・ 最も近い意見と2番目に近い意見を合わせると、「人々が集い、観光・交流が盛んな地域」が51.8%、次いで「様々な産業が集積した活力ある地域」が51.5%となる。



【業種別】

- ・ 業種別に「最も近い意見」をみると、建設業や製造業では、「様々な産業が集積した活力ある地域」の割合が5割程度と高い。
- ・ 卸売・小売業、飲食・宿泊業、サービス業、その他では、「様々な産業が集積した活力ある地域」、「人々が集い、観光・交流が盛んな地域」、「豊かな自然が身近に感じられる地域」がそれぞれ2割～3割と同程度となる。



※業種別の「その他」には、農林水産業、運輸業、不動産業、その他が含まれる。数字の入っていない項目は無回答。

[自由回答]

- 「リニア開業に関する期待や重要と思われる取り組み」、「リニアのあるまちづくりに関して」についての自由回答を頂きました。
- 延 541 件（取り組みについて：238 件、まちづくりに関して：303 件）のご意見を頂きました。主なご意見は以下の通りです。

■期待することについて

- 人口増、商業・産業への発展に期待する声が多くありました。

- ・中津川市の発展には期待します。人口増により店の繁栄を期待しつつ、異業種の交流により勉強できたら良いと思います。
- ・関連の仕事上、今までより人口も増えるのでその経済効果に期待。
- ・住民が増え住宅いろいろ施設が増え建築、商業が活発になる事を期待。
- ・色々な機関を誘致することにより中津川市の人口増加に繋がり商業・産業が発展することに期待。
- ・リニアに乗らなくても整備工場の見学を楽しむ事で、観光客がふえ、サービス業も発展し、リニア関連工場が立つ事で雇用も育ってくれればと期待しています。等

■不安なことについて

- 人口流出、治安悪化、地価高騰、電磁波といった様々な不安事項が挙げられました。

- ・車両基地の設置による企業の活性化と人口増による街づくりなど期待できますが、古い伝統や治安、そして自然豊かな中津川が破壊されるおそれがある。
- ・都会からの人口流入はあまり期待されないと思う一方、地価の高騰等でかえって住みにくくなることのないように検討し、対策をとるべきである。
- ・リニアの電磁波の影響について、心配しています。
- ・市内の優秀な企業等の本社移転で市に税が入らなくなる。人材流出。
- ・工事中の騒音、ほこり、車両の増加など公害に気をつけて下さい。等

■ご意見・提案について

- 企業誘致に関して、医療機関、文化施設、教育機関等の誘致の声がありました。

- ・リニア開業のメリットを最大限に活用する為には、今ある資源をもっとPRする事に加え（和菓子、自然など）、世界的なレベルの医療機関や大学のキャンパス・博物館や美術館などの文化施設の誘致をすすめるべきだと思います。
- ・この地域は非常に安全安心性が高い地域だと思われるので、交通の便利さで通勤通学、又は企業誘致し、この地域に活力を与える事になると思います。安心安全をPRすることが大切かと思います。
- ・人口流入を増大させる為、教育の充実（保育園から大学まで）エリート教育を行える教育機関の市内への設立、それによる若年人口の増加を考えるべき。等

- 中津川の資源を活用する取り組みに関する意見を多く頂きました。

- ・県外の方（工事の方）が、お客様でいらした時は、中津川のお菓子・五平餅・トマト丼等、食べ物のPR、付知川、夕森など自然とふれ合える観光のPRをしていきたい。
- ・中津川朝市をやってはどうですか。観光地は中津川だけでなく、東濃全域における地域を中津川リニア駅からのアクセスでどのように観光するか、セット化する必要があると考えます。
- ・地元特産品の開発をする。現在の特産品は賞味期限が三日以内の商品が多く、長距離の販売が難しい。新しい製法を取り入れて一週間の賞味期限にすると、販売量の拡大が大幅に見込まれる。
- ・地元材（ひのき等）を使用した大手ハウスメーカーと違った住宅のPR。（都会からの移住・畑付小住宅等）、等

- リニア駅からの広域アクセス等の声が多くありました。

- ・リニア駅までの道路を整備。交差点を立体化、雪道の峠はトンネルで通過する。駅から各地域の特産品店を廻って下呂、高山へ向う観光路線バスを走らせる。各地域で特産品をブランド化して、又は地域資源や歴史文化自然を生かして路線バスの寄る所にする。
- ・岐阜県全体の観光人の入り込みの核となる駅にすべき。リニア中津川～飛騨高山地域を一体でアピールする。中津川から高山間の観光開発。リニア中津川も素通りされないよう努力必要。
- ・リニア駅から各方面への公共交通手段の充実。リニア駅近くに無料（格安）の駐車場（広い）確保。リニア駅に観光案内所、バリアフリーの充実。等

参考資料:自由回答

[期待することについて]

- 中津川市の発展には期待します。人口増により店の繁栄を期待しつつ、異業種の交流により勉強できたら良いと思います。
- 関連の仕事上、今までより人口も増えるのでその経済効果。(路面店での小売業としては)
- 住民が増え住宅いろいろ施設が増え建築、商業が活発になる事を期待し、それに対応できる地元企業になれる事。
- 色々な機関を誘致することにより、中津川市の人口増加に繋がり、商業・産業が発展することに期待。
- 首都からの本社移転や、リニア関連の整備工場新設等々による人口流入により、新たな街作りに期待している。且つ、特産品の全国レベルのPRにより、来訪者のリピーター作りに励む必要があると考える。
- この地域は非常に安全安心性が高い地域だと思われるので、交通の便利さで通勤通学、又は企業誘致し、この地域に活力を与える事になると思います。安心安全をPRすることが大切かと思えます。
- 世界の医療の中心に中津川市がなる最初で最後のチャンスですよ。世界のお金持ちを集めましょう。めざせ、最先端医療都市中津川！！
- 我々の様な業種には直接はどうこうという事が出来ないが、地域全体の魅力を高める事によって、ここに訪れる人を増やす事ができれば、二次的なメリットがでてくるかも。
- 市としては整備工場の見学コースを設置し、観光客を呼込む事を考えてほしい。工場が観光地になる事で各サービス業、飲食、商店等が向上する事により、多少当社への仕事の発注があるのではないかと考えます。リニア関連の建設事業については、当社の仕事が増加するとは思わず、その後に期待しています。
- リニア開業には大いに期待しています。しかしながら、リニアに対しての環境(交通・施設・企業誘致等)を開業までに、万全な状態にしておくべきだと感じます。そのためには、中津川市と市内企業とのさらなる連携や情報交換の場が必要だと思えます。
- 地域の活性化に期待すると共に周辺の道路網の整備等、早急に実行を。
- 優秀な人材、有望な若者、流出の防止。
- 車両基地の設置により雇用が拡大し、市内の経済が活性化する事を期待します。資材等も地元で調達させるべきである。
- 新聞販売店として、世帯数の増加を期待する。重要なことは、地場産業の衰退や地元の優秀な人材が流出することの無い様魅力ある町づくり、地力のある町づくりを推進すること。
- 人口の増進と住宅の増。
- リニアの開業により、駅前などが整備され、坂本の人々が住みよい、きれいであたたかな町になれるといいと思います。
- 中津川の方々には古いものは守りすぎ新しいものを受け入れる考えに貧しいと感じます。新しい企業や、新しい考えを受け入れる体勢があるとよいと思います。その点リニアが開通することによって、他方面からも関心が集まりますし、新しい町づくりが実現できるのではないかと強く期待します。
- 首都圏が基本元となり、各地方へ製品が流れる情報が今以上に重要である為、開業に期待したい。
- 東海地方の中で、東濃地区の中での中津川市を日本中に知ってもらえる事が出来るチャンスが来たと思う。これから自己紹介の時『中津川市の』と発表したい。
- 建設需要が増えることを期待しますが中津川の良さを守っていくことが重要。
- リニア車両基地には大いに期待したい。
- 景気がよくなると、期待はしていますが、建設業は、見通しがないと、仕事がなかなか出てこないで中津川をもっとPRして、寄ってもらえるようにする。
- 都会の人口が地方へ移動して来るようになると良いと思います。
- 人口増加による需要の拡大に期待しています。
- ベットタウンとしての人口増加。
- 建設工事の発注。
- 人口(働き手、働き口)の増加で、若い世帯の増加に期待します。子育てが安心してできるよう、子育て環境の充実をはかりたいと思います。
- とにかく色々な地域から多くの人々が集い中津川市が現在より活発的な市になる事はまちがいないと思います。現職種とはちがう事を考え、営業するのも良いかと思えます。
- 早く出来る事を期待する。
- 東京への一極集中が強まる中、災害が少ない中津川地区が時間的接近のメリットを生かし、首都圏のバックアップ機能を課すことを期待。→これへの対応を強化したい。
- リニア駅が出来ることにより来津される方々の増加が期待されるので、当店が魅力ある店であること、その

情報を発信していく必要があると感じます。

- 中津川市全体の人口増加に期待する。
- 自分の業種が建設業なので、建物がたくさん増えることになれば仕事も増えるので期待します。
- 各大都市への移動時間が短くなることを期待し、重要と思う。
- 当社では、リニア開通によるメリットはあまり無いと思われる。車両基地の従事者が増えることによる小売部門で多少は期待している。
- 中津川が便利になり栄える事を望んでいます。早く出来ると有難いです。
- 全国の人々が中津川へ来てくれることを期待しております。
- 自分の取り組みに対して、良い意味で大きく影響を与えてくれるモノとの出会いや機会に期待する。
- 新たな産業立地と産業文化による対応をとる事による。地域産業の活性を期待する。
- 産業の発展、人口の増加、住宅開発など期待します。ただ、大型店舗の進出など、地元の商店街が、かき回される心配があります。自然が豊かな地域ですので、大学、他の研究施設、スポーツ施設など、文化と観光が一つになり人口が増えるいいですね。
- 観光や産業の発展と共に中津川市がもっと大きな街になるよう期待しています。とくに若者が増えるようにレジャー施設や、観光のできる街作りを期待します。
- 中間駅と中津川駅とを結ぶアクセスを良好にし、観光を中心とした町づくりに期待しています。その為にも駅前を大きく開発する事も必要と考えます。行政と地場産業との連携は急務と思われる。途中下車をしていただける町・市外他府県より永住していただける町づくりに期待しています。
- リニアの開業で動くものは物流でなく、人脈の大移動となるだろうと思い、その為の道路網の整備、人が移動しやすい(中津川駅より)手段の構築が開通するまでの大事業と考え、又、地域格差の減少を期待します。
- 文化芸術の新たな拠点となるような、芸術、コンサートホール、コンベンションなどの機能を備えた施設ができることを期待する。中津川駅と高山線(下呂駅)をつなぐ JR 線ができるとうれしい。
- 定住者による人口の増加。企業の発展による失業者の減少。観光者向けの地元特産品の充実。
- リニアはどの辺を通り、どの辺に駅ができるかよく分かりませんが、工場の社宅ができ、住宅ができ、道路が良くなり、住みやすい町になる事を大いに期待しております。やはり市民がどうコーディネートされるか知っておく事が大切だと思われます。
- これからの若い人達が地元で働きたい所、勉強したい所があれば過疎化も防げ活気ある町づくりに、リニア駅の設置により多いに期待したいです。
- 活気のある、新しい町を期待します。少なくとも若い人達がこの町でずっと住みつづけたいと思えるような活気ある魅力ある町になってほしいと思います。新しい若い力をムダにしないように、町のトップで会議したり、まとめたりする方々にははやめに引退していただいて、若者枠もしくは若者議会と、年寄り議会としたような、若い人の意見が町づくりに反映されるような体制を作してほしい。
- 仕事量が少ないので早く動きだしてほしい。
- 素晴らしい。私の場合はみることが出来ませんが、頑張ってください。素晴らしい知恵を期待している。
- 中津川は恵那と思うとまちづくりが下手のように思います。リニアが開業するというチャンスをどうか、まちがえないようまちづくりをして頂きたいと思います。小さな街が全国に注目されるよう期待します。
- 開業に当り感じている期待と有る項について、当組合においては開業に当る以前の建設工事に係る事に大いに期待をし、産業開発の発展に寄与出来れば有難い。①工事関係者には大手ゼネコンが入る事は間違い無いものと思うが付帯工事等を下請にして発注(岩石除去、石材工事、石材資源の使用、等)されたい。②当地域は岩盤地帯である為、振動には強いとされている。調査は要するものと、国の重要なコンピューターのバックアップ機能を集積。
- 蛭川に産業開発工場を期待している。
- 市民病院の無償譲渡青写真が重要であると思う！リニアが来るというのに盛り上がりがいまいち。大変厳しい経済環境のなか、リニアは最後のチャンスである！
- 個人的に東京に出やすくなるのはうれしいです。実家が東京なので、親が生きているうちに出来るとよいです。
- 小学生の孫と中学生の孫がいます。この孫達が戦力となり、今の 50 代～60 代の人に感謝し、よくぞリニアをこの地に引き入れてくれた事をよろこんでくれる事を夢見ています。70 才すぎではいかんせん、協力の仕ようもありません。
- リニアの開業に伴い、中津川の人口が増加するような行政方針をたててほしい。都市から中津川市に定住するよう、病院を含む福祉施設の充実を望みます。都市より安い敷地がたくさんあるのだから、中津川市が都市の人達にとって、第 2 のふる里になるように！！
- 年金生活者には遠い話ですが、子供や孫の時代が輝かしく、明るい活力のある中津川市になるだろうと期待

しています。自然豊かな中津川市が東京、名古屋、大阪の別荘地、そして福祉施設、先進医療の施設、研究所、教育機関の誘致が出来たら最高です。若者、老人の共存出来る街を希望します。

- 商工業地としてもベッドタウンとしても、住む人が増え活力のある町になる事。都会へ若者が流出しなくて、地元で生計が立てられる町である事。
- 都会志向が強い若者に働く場所が出き、人口増加につながれば良いと思う。又、15年後に30~40代になる子供達に夢を持って新しい中津川を作って欲しい。自分の利益だけを考えるのではなく、市全体を考え、発展する事を考えてくれる議員、首長が出て来て欲しい。
- きれいなまちづくりを目ざし、工業、商業の発展を望む。
- 知性豊かで、郷土愛を指向する定住人口が増加し、その上、新しい中津川の歴史の創造を期待する。
- リニアは当地にとっては非常に明るい未来を期待させるものに違いありません。小生は2年前に、稚出ながらエッセイにて未来を夢みました。実際はどうなるのでしょうか？車両基地もできるとのことですと、雇用も増えて人口流入が期待できることかと思われます。

[不安なことについて]

- 理容店なのでリニア開業のメリットなどはありません。
- JR中津川駅はどうなるのか、リニア駅が開業されると中津川市の地図も大きく変わるのでしょうが各地とリニア駅との交通アクセスをどうするのか人、物の流れも変化すると思われますが、不安があります。産業の活性化が重要ですが、人や文化・自然が置いてきぼりにならないように願います。
- 都会からの人口流入はあまり期待されないと思う一方、地価の高騰等でかえって住みにくくなることのないように検討し、対策をとるべきである。
- リニアの電磁波の影響について、心配しています。
- 市内の優秀な企業等の本社移転で市に税が入らなくなる。人材流出。
- 豊かな自然の中で育ち、のんびりとした環境の子供たちも安心して育てられる環境。これからどう変化していくのかと、すこし不安になります。
- 素通りするだけの駅になると思ひます。治安だけが悪くなる可能性がありそうです。地元企業が発展すればいいけれど・・・。
- 騒音の軽減。
- 大都市圏が近くなり、物流、人の動きがあると思うが、それゆえに、治安の悪化を心配している。
- 治安が悪くなり、ゆったり生活に慣れた中津川が心配ですね。日本の前途は真黒の様に思われます。
- 若者は、今以上に出ていきやすくなり、商業関係は、今以上にきびしくなるのではないか・・・。
- 私が思うには中央線駅が中津川に出来てもJR関係の人々が増えるでしょうが、大きな産業とか観光地があるわけでは無く新幹線の岐阜羽島駅見たいに通過駅になりはしないか心配です。
- 日本の技術を世界に。30年後になりますと、日本の人口少なくなり、交通も少なく日本の産業も外国に行くリニアはほんとうに日本に必要でしょうか？中津川市全体の固定資産税上昇し生活が苦しくなるだけ。
- はたしてリニアがきて中津川は変わるのでしょうか？羽島駅と同じで、くる前から土地を買いあさる一企業の中津川のボスとその周辺がうるおうだけで期待していません。
- まだ、先の話でありリニアが身近な問題として考えられない。市、がもっと細かな問題提起を行うことが必要ではないか。リニア関係の団体、組織が多過ぎて受理することも考えて欲しい。そうでなければ同じ様な課題ばかりで本当に我々の要望、依頼が反映されるのか不安である。県市が一体となって取り組んで欲しい。
- 当店のよう、小さい小売業者としては、短時間で名古屋、東京へ出掛けられるようになると、買い物等に外へ出てしまう人が多くなっていくという不安があります。又、乗車料金の価格によって、常に利用できるのかと思ひます。
- 大企業が潤うだけで個人事業者としては苦しいだけ。リニアの工事が始まっても仕事は大企業へ行ってしまう。仕方のないことかもしれませんがね。
- これからの将来像はリニアにあまり期待できない。

[期待すること・心配すること両方あるご意見]

- 車両基地の設置による企業の活性化と人口増による街づくりなど期待できますが、古い伝統や治安、そして自然豊かな中津川が破壊されるおそれがある。特に中津川の人間性がなくなるのではないかと心配です。
- 私共事業所はもしかすると、リニア駅にたいへん近い位置になりそうで、現在は大変住みやすい地域だが、駅等が出来ることにより、地価や税金の値上がりや、騒音、雑音等により、暮らしにくい地域になりそうな気がしてならない。リニアで東京へ行くのに早く便利になるが、他の面では環境が大きく変わり、今の静かな生活がこわれそうであまり期待をしない。

- あまり自然を壊してほしくありません。地域が発展することは嬉しいですが、今まで築いてきた大切な自然がなくなるのはいけません。
- 大勢の人が中津に来ていただけたらと思います。企業が、来てくれたりしたら、雇用も生まれますし、景気もよくなることを期待しています。こちらからも、出掛けやすくなりますし、楽しみです。心配なことは、治安です。
- 若者の雇用確保を願います。道路幅員は広く、上下水道管、電線通信ケーブルなど埋設物としてまとめて地下に入れる、雨水側溝は深く広くとって下さい。仕事がなく困っておりますので、どんな仕事でも地元の業者に請けさせて下さい。工事中の騒音、ほこり、車輛の増加など公害に気をつけて下さい。期待しております。市の方々も御苦労が多いと存じますが、宜しく願います。今後も市民に説きかけて下さい。

【まちづくりに対するご意見やご提案】

(企業誘致に関して)

- 観光地への道路アクセスの充実。企業の誘致促進。
- リニア駅が在るというだけでは不十分なので、インフラ整備が必要だと思います。道路整備、産業（企業）の誘致、行政で中津川を活性化できれば施設や住宅等も充実してくると思われます。強い基幹産業を市民と作り上げていかなければならないと思います。
- リニア停車頻度は不明であるが、駅舎を様々な地域特産品で埋めつくすとか、下呂温泉、高山へのアクセス充実を図り、これまでよりも格段に多い観光客を誘致するなど、岐阜県をあげての取組みとする必要がある。そのためにも、東濃と県都（岐阜市）との交通アクセスの悪さ（電車も車もだめ）を解消しないことには、一体感は生まれなため、同時進行していくことが必須と考える。加えて、「新産業」と呼べるこれまでにない集積基地を設ける（ITでもネットショッピングでも何でもよいが）ことで、「中津川市が岐阜県のここにある。すぐに行ける。」という事を全国にアピールをしていく事が求められる。
- （濃飛横断自動車道等）①基幹道路網整備をしてリニア駅とのアクセスを容易に進める。②工業、商業、住宅、公共機関等の設置について、広域的に誘致エリアを決めてむやみに開発されない様、将来を見据えた都市構想を打ち立てる。（市内地域は基より東濃一周に至る全体構想も取り入れる。）③地震等には、比較的強い地域でもあり、国の機関分散施設を誘致する。（短時間での移動が可能となる為）④自然環境を生かした文部省施設や大学等の移転誘致。
- 新幹線開業時の岐阜羽島駅のようにならぬようにしてほしい。各観光施設等への距離があり、時間がかかりすぎる。道路の整備を行ない、中津川から各地域等への時間を短くしてほしい。企業誘致する場合も同じだと思う。
- 1.観光交流に力を入れる。世界で中津川市にしかないリニア整備工場の見学を。JR と行政が話し合い、現在の中津川駅から工場まで見学リニアをはしらせる。工場見学と、レジャー観光をセットにして、地域の活性化をしていく。レジャー観光は、都会の人が喜びと魅力ある地域性を生かした商品と観光を作り、各地域の活性化につなげる。2.中津川市の宣伝とグルメ商品の開発。来年愛知県豊川市でB級グルメの全国大会が開かれます。リニア開通記念に中津川市でB級グルメ大会を開催すれば、約10万人の人が集まります。これから五年間で商品を開発し、後、五年間全国に宣伝と誘致をして行く。恵那市、下呂市と話しあって開催すれば、一層地域の宣伝になると思う。3.高速道路の新設。中津川、下呂、高山間での新設をすると石川県、富山県から2時間で中津川まで来ると、観光、流通が期待できる。又中津川、恵南地域、豊川間までの新設も同じことが望まれると思います。以上のことを要望意見です。
- リニア駅が出来る事で将来どのような街になっていく希望です。①駅から半径100kmの方が利用できる道路整備②利用者が駐車できる大駐車場（利用者3000人,日として2000台以上）③自然豊かな地域のため、よい環境で勉強ができる大学研究施設の誘致。④最先端の研究、施設（海外からの来訪者もみこめる）⑤日本の中心部分になるため（東京、大阪も将来的には1時間圏内になる）企業の本社機能を誘致⑥大変海岸沿いの方には失礼だが地震の際ダメージが大きいのは津波です。ここは津波の心配はないため、地震の際のダメージからの回復が早いと思われる。より確実にするため、地震への対策を強固にしてほしい。
- リニアは道路と違って人しか運ばないので、大きな産業構造の変化は望めない。地元商業としてはストロー現象が一番気になる。研究開発機関等の誘致しても定住人口が増えなければ意味がない。定住人口を増やすには、教育環境の整備、住環境の整備、文化レベルの向上等は必要がある。図書館建設中止などもってのほか。
- 東京～大阪の中央部、内陸地、故に核融合科学研究所等、最先端施設の誘致。同様の理由による文化省等、一部首都機能の誘致。さらに前記に関連する、もしくは「中央、内陸」の利便性を利用できる会社の本社誘致を行う。→「いわゆる先端都市」が行政的に出来る。→中津川市だけで任えない。周辺地域も必然的に「同一目的エリア化」の必要性。→東濃、可茂、南飛驒、木曾南部の広域地域連係→行政エリア見直し→リニア

駅をハブとして「東濃市構想」→「ハブ」がある以上、「ハブ」に終結する交通網の必要性→①郡上～下呂～恵北～坂本②上松～南木曾～坂下～坂本③白川～黒川～蛭川～坂本④岡崎～恵南～坂本という幹線道路をセットで整備。ついでに鉄道網をこれ以上増やせない名古屋の一部機能も「坂本ハブ駅」でいただく。という様な 50～100 年先を見越した広域の連係が必要と思うし、これを実現する、リーダーの出現を願っている。ちょっと質問が「個別企業」の目先のことにとらわれすぎているなあ。

- リニア開業のメリットを最大限に活用する為には、今ある資源をもっとPRする事に加え（和菓子、自然など）、世界的なレベルの医療機関や大学のキャンパス・博物館や美術館などの文化施設の誘致をすすめるべきだと思います。
- 人口を増やす。企業の誘致をして街を大きくする。商業施設を拡充する。
- 中間駅及び中津川駅周辺の開発・大企業への誘致。
- 車両基地に関連する業種、工場の誘致、そのための工業団地等の整備。
- 超大型ショッピングモールの誘致。
- 15 年後人口減少も深刻化していると思います。箱物ではなく、人材育成への強化にて人口減少を食い止める政策を実施して頂きたい。観光ではどの自治体もほぼ失敗。中国人観光客の誘致を実施しても一過性。教育機関の誘致、企業誘致。つくばを参考にバージョンアップと人口増加を。
- 市内各地の駅までのアクセスの向上。企業誘致による人口増加。
- 家族2人でやっているような、小さな床屋にはリニアが通っても通らなくても商売には関係ないです。アンケートを出す相手を選んで下さい。経費のムダです。
- ”名古屋から遠いので、赴任したくない”という理由で若手医師の確保が困難であるが、リニア代金を払うという形で、通勤してもらえる（遠いから来られない、という理由にはならない）と思う。教育機関や研究機関（理工学系）の誘致をおすすめしたい。必ず市の活性化につながる。ちゃんとした大学！！中高一貴校。
- 中津川協同住宅経営者協議会会員（50名）では、今後アパート入居者の誘致をはかるため研究を進める。
- 当店は、小さな飲食店です。リニア開業についてあまり期待はしていません。しかし、リニアで中津川の街が繁栄する事はうれしい事です。大学や企業を誘致して、若者がどんどん各地から出入りして魅力のある街を作り上げられたらと思います。
- 市内の公共交通機関を充実させ、観光客の誘致。
- ①豊かな自然を活用した施設。（都市圏の家族づれ・高齢者の保養・娯楽等滞在型）②当地方のラジウム鉱泉の新規発掘、開発。③人々の呼び込みは大事ですが、地元の人々が流出しない様、地元で働ける施設、企業の誘致が必要。④特産品の開発と農産物の加工を販路開拓。
- 1. 工業団地を作成し企業誘致をはかる。2. 集客できる自然との環境をはかる。3. リニア駅が通過点ではなく、交流できる町にする。4. 現市街地がさびれないように、伝統的文化を充実させる。
- 交通の利便性が良くなる事は確実ですので、今後はいっそう自然環境を重視して住民が住み良い街造りをする事が他地域にない中津川市の強みになると考えますので、森林や川、公園などを整備して大切すると良いと考えます。中津川市の行政や住民などが一体となって、行政機関や企業、大学などが誘致していくことを希望します。今から。
- 駅の開業が中津川市の発展につながって行くためには、通過地点とならないよう、中津川の魅力の醸成、研究機関の誘致など、大きな工場の誘致などはむずかしいので、知的機関を誘致、育てていくことがいいのではないかと思います。まず、地元学生が外へ出ていかないような人づくりの施策が望まれる。
- 色々な企業を誘致し若者が働きやすいまちを考えていってほしいです。
- 事業継承で東京より転居しました。まず、若年層のレベルが 20 年前の東京と変わらず、治安が悪い。程度が低い。15 年後のメインパーソンへの教育レベルの強化、非行防止。教育費が掛かっている子は県外への就職を希望している。東京でのサラリーマン生活をよく聞かれる。憧れを抱いている。コミュニティが狭いため、タチの悪い連中から避ける方向へ、コンビニ、飲食店への警察見回り強化、都市部と同様のレベルが求められる。また、見て見ぬフリが多く、大人が全く注意をしない。学校の地域見回りも皆無。人材流出を防ぐための仕事確保（企業誘致）。まずは、上記政策を徹底して頂きたい。人口増加への政策をしてもらえれば、各産業の拡大はすぐに出来ると思われる。賃貸の増加、建設業、サービス業、小売業の活性化。絶対に観光や箱物に投資せず、人口増加政策を！！
- 1. 津波被害の全く無い利点を生かし関係地区の人々に移住を推進する。2. 震災の危険は若干あるが岩盤の強固地域に大学、研究所、大病院の誘致とはかる。3. 現在市内に点在するゴルフ場は上記の計画を達成するための用地として活用する。4. 過去に提案のあった首都機能の誘致で第一候補であった福島県案は震災発生により脱落、安全度の高い東濃移転をアピールする。
- 各国の大使館等を誘致（アジア各国）して外交できるような中津川市にすると良いですが。
- 人口減少と円高による企業の海外流出により日本の産業製造型から研究開発型になる。この変換期に中津川

駅が東京と大阪の中心点となる。企業や国の研究機関、大学、行政の機政機能を積極的に誘致し新しい日本の中心となる千載一遇のチャンスである。

- 都市計画はおおよそ15年～20年が必要といわれる。リニア開業予定からすると、もうスタートが遅いと感じる。このままでは、リニアの駅は出来たが…となる。リニア予定駅である坂本地区を中心とした再開発計画をすすめるべき。最大理由は平地が多いこと。現在の中津川駅周辺は、ある程度目をつぶる必要があり、JRの特急停車にこだわるようなことはさける。たとえば、アピタは恵那ピアゴとまとめて、坂本に誘致する、というような。
- 人、もの、金、情報が集まる事はいいことか？こちらに何があって、何ができるのか。根本的に足を地に付けてしっかり考えるべきだと思います。望ましい事は、人々が二度三度と訪れてくれて、第二の故郷とも思ってくれを目玉、あらゆる方法での誘致施策の確立。最高級の環境の中で、最高の医療の提供をセットで。私たちの利益はその先にあると思います。すばらしい中津川市が出来ると思います。
- 我が国の民度が劣化したせいか、小泉政権以降、日本経済は米国ブッシュ政権の新自由主義あるいは市場原理主義に追従してしまい、資源大国の米国には辛うじて可能だった政策がないないづくしの我が国では物理的に持続不可で極端な閉塞間と疲弊感に苛まれることになってしまいました。しかしこの中津川地域はリニア新幹線という巨大プロジェクトの実施地域に含まれ、我が国有数の恵まれた地域になってきました。しかしこの幸運に酔って舞い上がることなく、当地域は田舎である原点を弁え、地域の特性を活かす市政運営を心掛け、身の丈に合った計画、即ち第一次産業の深化、発展にウエイトを置き製造業関係は環境の良さが生きる研究、開発部門を誘致したり、京都大学医学部等の力を借り、生命工学の研究拠点を構築されれば世界中の中津川へと飛躍可能です。
- (1) 高齢者の有料介護施設の誘致、(2) 島崎藤村文学賞、前田青邨賞を毎年、全国規模で募集し、発表展示会を開催する。これらの委員は、日本的な著名人を委嘱する。(3) 地域開発の専門家や芸術、文学、芸能、歴史などの分野の著名人を選び、委員に委嘱し定期的に助言提言を願う。(4) 恵那市、木曾地区を含めたネットワークを立ち上げ協力体制を確立する。(観光は点となる地区は「馬籠」くらい。恵那峡その他、いくつかの点を充実させ、線で結んで一日遊覧が出来る程に充実強化する為に)
- 遷都とまではいなくても東京に集中する国の行政機関や企業の本社など災害時の対応の分散にもリニアの駅周辺にはそのような施設分散で誘致をうながすべきでありその強みが中津の駅にはあると考えます。

(様々な取り組みについて)

- ソフトウェア産業の育成、交流人口の増加を視点においた観光、文化の育成。
- 地産地消という観点から、地元の建設業者やコンサルタント会社を巻き込んで中津川市リニア推進課との合同会議を立上げてプロの意見を聞いてもらいたい。そのための稼働は惜しまないと思います。
- 地域ブランドの確立、地域性生かした商品の開発、販売促進、PR。
- 地元ならではの商品の開発や、地場産品を考えたい。
- 地元特産品の開発をする。現在の特産品は賞味期限が三日以内の商品が多く、長距離の販売が難しい。新しい製法を取り入れて一週間の賞味期限にすると、販売量の拡大が大幅に見込まれる。
- 駅に人が降りてもらおう事。その為に個性ある地場産を開発する。価格を押える事。独特のサービスをする事。我等は生き残らなければならない。個人で難しい事は皆集って、何が出来るか話そうではないか。自分が動かなければ変わらない。熱い思いを英知を集めてやろうではないか。分野別でないとうまくいかない。
- 地元材(ひのき等)を使用した大手ハウスメーカーと違った住宅のPR。(都会からの移住・畑付小住宅等)
- 中小企業向けの第二工業団地 or インフラ整備のある工場用地の整備。
- 当社に限らず、行政並びに他業種との連携をとり中津川を考えていかななくてはいけないと思います。
- 地元企業が、リニアに関する工事、その他色々の仕事が出来る様に、行政も取り組んでほしい。地元が活気づく、まちづくりを行なってほしい。
- 小売業は地域においては、結果論であり、外貨を稼ぎ、その経済効果を地域内循環させることが大切であり、そのシステムを構築する必要がある。リーダーシップ下さい。
- 車両基地に出入りする事業所など知りたいです。又、市内の製造業の発展になると良いと思います。
- 開業までのインフラ整備や流入人口をどうするか飲食・観光を中心とした中津川らしさが発信できるか。
- 飲食業でありますから、観光関係との連帯が必要だと思います。
- リニアにより、町、市の発展と共に他県(隣接区)への移動、観光、取り引きに結びつけるよう考えて行く事が大切だと思います。市だけの為ではなく、長く維持していける町、市、県へと考えたいものです。
- 中津川市には多くの歴史や文化がうまっていると思う。私の住んでいる落合の十曲峠付近だけでもたくさんの伝説をきく。市民一人一人が日本の歴史文化に関心が持てる様な、市は対策を考えてほしい。先日外国のガイドさんとお話をする機会を得た時、その方は日本の文化が大好きとっておられました。世界で日本の

文化が大好きの方が多し事を聞かされました。観光面で市も是非一考を。それにより企業の再開を考えております。そして日本の文化を世界に発進する点として考えている。

- リニア開業により大都会と当地域がぐんと近くなり、人その他の面で交流が盛んになります。当地域の特色ある文化、物産、資源（温泉）、観光に力を入れ、当地は自然環境（森林、清流、植物、空気）が保全されていますので、これを保養レクリエーション、健康の場として発展させ、都会から人々が健康作り保養休養に訪れ、住む地域となると良いがと思っています。
- 岐阜県全体の観光人の入り込みの核となる駅にすべき。リニア中津川～飛騨高山地域を一体でアピールする。中津川から高山間の観光開発。リニア中津川も素通りされないよう努力必要。
- 整体をやっているのて、県外の方（工事の方）が、お客様でいらした時は、中津川のお菓子・五平餅・トマト井 etc、食べ物の PR、付知川、夕森など自然とふれ合える観光の PR をしていきたいです。
- 阿木地域唯一の観光地（中の島公園、ゴルフ場）であるため、観光客の受け入れを阿木地域と一帯となり取り組んで行きたい。又、阿木の特産品であるそば（粉、乾麺、焼酎）の販売促進を計画したい。
- 中津川市を第二の軽井沢のような、避暑地として郊外からの観光客や通勤者が増える取り組みをしてほしい。他県にくらべ、中津川市はレジャースポットが弱いので、温泉や別荘など癒やし（市）系に力を入れていくのが重要だと思います。
- リニア駅下車すれば、大きなホテル等、結婚式場、宿泊、劇場、食堂名店街等々。事業所も大事ですが、とりあえず下車する目的がなければ意味がない。観光も含めて・・・。
- 1. 恵那市中津川市の合併 2. 自然（山、川、街並）を生かした街づくり 3. 企業（中小、商事）は自主独立で生き残りを考える 4. 観光拠点の街を目指す。（リニア駅を中心に中津川から例えば御岳へ行ける様な鉄道を作る） 5. 裏木曾の檜、みかげ石、水（木曾川、その支流）を武器に市がブランド化し市を建てる。
- 観光施設の充実がもっと重要だと思います。
- 人口増加、住宅（建設業会）戸数の増加、工場等の増加は発展。
- リニア駅から各方面への公共交通手段の充実。リニア駅近くに無料（格安）の駐車場（広い）確保。リニア駅に観光案内所、バリアフリーの充実。
- 中津川駅（仮）から名古屋駅まで回送（空で往復）列車の利用。通勤・通学に利用できないか？（博多駅・南博多駅の例）（全線開通の為停止）歴史・文化としては、停車駅の中で宿場地（旧中山道）は他にないのでは？（妻籠宿・馬籠宿・落合宿・中津川宿・大井宿 etc.）の再発（情報を）日本一の実物？の女夫岩の PR、全国女夫岩サミット会議で絶賛（少レグロテスクです。男・女岩は人間のそのままです）「宝の持ち腐れです！」
- リニアと中央線に継続する路線が必要と思う。付知を通過して高山線に継続すれば人の足や観光の発信地としての役割を持つが、今の路線では中間駅でしかないと思う。
- 岐阜羽島の二の舞を避けること。中央線の本数増やせ。
- リニア新設駅が現 JR 駅隣接である事、景観等が重要。（地下ばかり走行しては、名古屋の地下鉄とうすら変り無い。）
- 在来線（中央線）との接続が大切かと思う。長野（木曾）の住民が使用しやすい事が出来たら。
- リニアの停まる回数をふやす。中津川駅に近づけてつくる。
- リニア駅周辺の整備。
- 岐阜県の中津川駅と長野県の飯田駅との連携強化。美濃路、木曾路、飛騨路と伊那路のつながりを強化させる。
- リニア駅までの道を良くする。
- 将来下呂市も入れて、中津川～下呂を中津川高速も考えてもらいたい。
- まず都市計画をしっかりすること。
- 市内へ行く交通機関も考えてもらえるといい。
- 現状、美乃坂本駅の全ての環境を早急に改善を。昇降機、エスカレーター等、又駅前に信号がなく、出入りに危険箇所ばかり、右も左も入口付近。
- 駅が出来てもその先に進める公共機関が少なく、高い。電気自動車などのコストがあまりかからないと思われる乗り物にするなど、回りの 1 人 1 人がやる気を出して協力して、理解する市民にならないと、またいらんもん作った！と言われる。
- リニア+スマート IC が出来るともっと良いと思います。
- リニアという”新しい道”の誕生を機に、その受け皿としての地域のあり方・・・歴史（地歌舞伎、文楽なども）、自然食など資源活用と人の育成。「人の育成」とは、上記資源を文化ととらえ、広く深く掘り下げ、また、市外の人との交流も深め、結果、点ではなく面としての観光やここに暮らす人自体の幸せへとつなげる。（地域の活性化）”中津川文化村”構想を提案します。

- リニア開業において、良い反面、国際観光化の事も考え、色々な人々が利用される様になる為、治安が悪くならない様にとともに思います。(中津川市全体において)
- 中津川市の自然環境を生かし、教育や医療等の特区ができる様な地域となる事を期待します。地震などに強い環境の整備や、自然を生かした地域づくりが重要と考えます。
- 自然を大切にしたい街づくりに発展し、企業が増えることにより、地元子どもたちが残れるような社会。
- 地域の自然・歴史・文化を大切にすること。
- 環境保護には取り組んで実施していただきたい。
- 東濃、木曾、飛騨エリアの特性と東京都の中核をつなぐパイプを作ること(その他に記載しました)。それとリスクについて、自然環境、人間に及ぼす影響について、専門学者による正しい情報が欲しい。賛成派ばかりで構成された人の情報のみで、リスクに心配ないと言い切れるか。リスクがあれば、それをどう対処するのか、又どう予算化するのか(予備的)、原発問題同様の結果とならない様、確り情報提供をする。その前提があって、期待や取り組みが積極的になるのではないのでしょうか。
- 地域環境の整備と自然環境を守ること。
- 人材教育・人材育成の会社ですので、とにかく人づくりに関して特に就職支援に力を入れていきたいと考えております。
- 都心、大都市の情報収集により、企業の発展・人材育成にいかす。
- 住宅の新築増築等で、仕事、建設業の売上の増加?今のままでは利益がまったく無く、赤字の営業です。いつ、廃業になってもおかしくない状態です。
- 住宅や工場などの建築が増えること。
- インフラ整備への参加、リニア関連企業の工場等の建設工事。リニア関連企業会社社員住宅の受注。
- 都会への通勤が可能になる為、家族で住める住宅を作れる様に整備をしてほしい。
- リニア開業するにあたって、年代を問わず、まちの人々皆が活用できるようリニアを活かした明るくて安全で住みやすいまちが作られていくことを願っています。
- 完成まで長いので、その間の中津川の情報、PRが大事。又同時に行政の税等の特典、紹介等で積極的にせめる。
- リニア駅周辺商業化。車両基地含むアクセスの範囲規模が問題である。工事期間中は当社も工事に参加できるところがあると思うので、期待している夢もあります。リニア完成までの途中に地震など災害が発生したら心配だ。30年後は8000万人の人口になるそうだが、利用する人がいるだろうか。
- 公営が特区を作り、医療費、教育費の負担を少なくし、助成金+α税収をするとよろしいかも。
- 中津川市全体としての総合的な魅力の(開業に向けて)底力をつける。
- 岐阜羽島の様には、したくない。
- 中津川市街地の活性化の対策が急務。
- 新たな資金需要への対応。
- あまり多くを期待しないこと!!まずは自己の足元を固めること!!
- 今なら出来る飯田市並の町にしてもらいたい。
- リニア開業でどの程度の乗降客が増すのか見当がつかないので今の段階では未知である?
- 建設業としては、一時短期的に仕事量も増加するものと思われるが、その後を見据えての組織整備、自在独創的な技術、サービスをつくる。
- 福岡地区ということもあり具体的な取り組みはまだ考えていません。しっかりイメージが出来たとき考えていきたいと思えます
- リニアありきの質問ばかりですが、リニアが通ることがそんなにすばらしい事なのか疑問に思います。もっと身近に幸せがあると私は考えます。そんなお金があるのなら新しい自然エネルギーに力をそそいでほしいです。
- 関東地区に関連企業が多いので関係を深めて頂きたい。
- リニアの開業に関わらず、先ず、廃業を計画中の為、取り組みはありません。
- 東京方面へのPRと情報発信。
- 東京迄1時間となれば当然東京営業所開設も含め拡販に向けた検討も必要と考えます。ただ料金(運賃)がどの程度になるかも考慮していかないと、と思っています。前向き志向で検討して行きたい。
- 自社の特徴を最大限に発揮し首都からお客を引っばるような他に無い力を付ける事です。すでにその取り組みは平成18年より開始しており、リニア開業は大きなバックアップになると感じています。
- リニア開業後あまり期待はできない。
- 現状のままで、大きな変化がないと思う。
- さまざまな取り組みの中、最大の効果を出すためのインフラ整備と、工事期間における地元企業へのメリッ

- トを出すこと。
- リニアに取り組む前の件でリニア開業し中津川駅の利用者数が2,900人位と予想数が報道されていたが、この数字が、不明確であると思う。過去に各所で利用数が、出されていたが、全部半数以下に。特に空港も例あり、もっと現実的な数字を出してほしい。絵にかいた「モチ」はたべられず、腹もふくれない、あとで反省も誰もしない。
 - 自然にまかせます。人間その時その時で対応に生きてゆきますから、その先の事を考えないで、一生懸命働いていればリニア開業についてゆけます。
 - 東京大阪間の中心点として100年先を見据えた開発を積極的に計るべき。ぼーとしていると長野飯田駅に取られる。
 - 全国へのPR活動（合宿、通学免許）（HP、などを利用してプレゼンしたり実際に訪問したりなど。）
 - 当事業所では事業主が高齢の為、廃業を考えているので事業所としては、取り組みはないです。
 - 地元企業への工事発注→受注。JR東海の工事発注形態に関心。
 - 世界最先端の、鉄道の駅が、当市に出来るという素晴らしい事に、是非立ち合いたい。絶対に、乗りたい。駅が、通過点じゃなく、中津川に、下りたら是非立ち寄りたくなるような、場所を造って欲しい。
 - 20年～30年先を考えた方法で取り組んでいただきたい。
 - リニアの見える施設としてPR。
 - 顧客への事業所利用機会を増強させる取り組み。
 - 中津川市内から離れているため、どんな風に発展して行くのか分からないですが、これからの若い人にとって、得があり、この地域から出て仕事に行く人達がより行きやすいようになればと思います。
 - 遊休土地の有効活用。
 - リニアが開業しても駅周辺の発展では、一部地域のみ利益向上のみで、地域全体、地域格差のない行政の取り組みを期待する。
 - 建設事業中からの人の出入りに、恵那に取られないように地域をあげて、今後の子供達のために良い発展のため、知恵をしぼってもらいたい。決して先の事としないで取り組んでほしい。口こみだけでも頑張ります。
 - 私も年が年で何をするにもそれだけの力が無く、何も行っていません。
 - 行政との連携により、車両工場及、研究開発の中心になるとの事により、それら等の事業に少しでもたずさわって参りたいと思われま（中津川市優先）。
 - 集客されれば、重要なのはリピート数。リピート数を拡大させるには、心を動かす人との触れあいだと思います。中津川市市民はおもてなしの精神を日本一持っていると思ってもらえるぐらいの技術を身につける努力をしたらいかがでしょうか？残念ながらこの観光地でも接する方々はあまり、又会いたいと思う人はいません。笑顔であり、迎える情熱が持てれば…と思います。
 - 当事業所の事業は、地域企業を対象が大半であり、地元企業の発展、拡大、活性化のみを望んでいる。リニア駅での乗降客はあまり過大に見込む事は危険と考え、リニア開業における多大な設備投資は避けるべきと考える。
 - 私は70才過ぎで主人入院中（長期）です。この用紙での参加することは大変心苦しいし、恥ずかしいところがあります。商売してない人でも沢山の人が参加すべき気がします。
 - 地元の業者をなるべく使って、建設営業していただきたい。
 - 日本に残る産業は、先端技術が支えていくものになっていく。この地に相応しい技術分野の研究機関をもつてきて、世界に誇れる技術の街造りを目指す。
 - 駅の予定地からの地の利がないので、あまり関係がないと思われる。
 - 我が事業所は15年先にはあるかどうか分からないが、地域としてはリニア開業は大きな追い風ととらえ、地域資源を売り出す絶好の機会であると考えます。
 - この機会に当地域の活性化が大事で、その中に弊社も乗れるように準備をしていきたい。10年後に何が必要になっているかの調査。必要なものを供給する体制を作り上げる準備を個別と機関との共同でやるようにする。
 - リニアに関わる人々が住民の事を中心に考えている事が重要だと思います。中津川市が東へ北へ広がったのに対し、リニア駅は西よりになり、まちとしてはまとまりがなくなる。今のままでは発展は期待できない。
 - リニア開業に向けたまちづくりに積極的な参画を行なうことを進める。
 - 弊社は、特定な企業向け製品を製造しておりますので、特別な取り組みはございません。
 - 強いて言うなら、「リニアが来る」→「大企業が近くなる」→「子供の入社」→「もっと教育に力を入れよう」と地域全体がなって欲しい。皆で「坂の上の雲」を目指して、一生懸命地道に歩くのだ！
 - 中津川にどの位停車するかで、メリットの大きさが変わるのでは？先に魅力ある町づくりが必要である。
 - 直接的には事業に関連することはありませんが、私が事業を行うための勉強に出る機会が多く出来るのでは

ないかと思っています。

- リニア開業によって県外からこられる方（外国からも）、おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さん、子供（それぞれの年代）がたのしめる町づくりを官民一体となって取り組んでいけたらいいなと思います（ちょっと抽象的かもしれない）。
- 1日も早くリニアを完成させて、人と物と金と情報を早くつかみ、中津川（東濃）の発展と活性化を図り、元気のある都市で日本の中心としてもっていく。
- 資本の大きな飲食店が増す事もある。どう生き残るか見極めが必要。
- 年令 71 才、リニア開業迄、命を保持出来るか未定ですが、子供はサラリーマンですので後継者無し。
- 若者が研修などにおとずれることができる交流の場をつくるといいと思う。
- リニアにより弊社業務形態が変化するとは思っておりません。地道に商売を繁栄させる事です。
- 地元企業が研究開発した製品が今、国土交通省で注目されています。コンクリート構造物の補修や新設工事の保護材として、今後使用されると思うので、JRにも使って欲しい。
- 現中津川駅周辺地域から坂本地区へ変わってしまうと思います。我々商売をしている者 15 年後を見すえていかななくてはならないと考えています。
- 高齢のためほとんど事業はしておりませんので、回答は出来ませんが、これからの若い人達にとっては地域活性するのにリニア開業は大いに期待出来ると思います。中津川市が元気な町になって欲しいと思います。
- 地元企業（建設業が中心）にリニア開業の仕事を行政と連携していかに多く地元へ行政が持ってこれるか期待しています。又、行政の後押しが必要だと思います。
- 旧市内に観光者を呼び込もうとしないで、もっと広域で連携して人を呼び込むべき。
- 中津川市は東山道－中山道－中央線－19 号線－中央道と交通の要衝であったことが現在のまちの根本です。リニアもその一つと考え、有効に活用したいと思います。
- 羽島に新幹線が通る、羽島駅が出来る、岐阜一番の町ができる、現実にも変化しなかった。協力したり、応用したり利用させてもらうもよいが他人本願では大成しない。従来の中央線をもっと利用しやすくすべき。坂下－中津川間など最悪です。
- 貴社は、住宅用家具（キャビネット）等の作成を仕事としております。住宅が新しく建設され、需要が増える事を望みます。
- ゼネコンがもうかるだけ。個人には、関係ない。
- 集客率の向上。（サービス業種のため）
- 早期着工、早期開業が何より第一！！リニア利用者の増加の施策をどんどん進めて下さい。
- 坂下まで来ていただけるような、ここのよさをもっとつよくうちだしていけるようになれば少しはと思いますが。
- リニア開業に際してのまちづくりのプラン如何によっては、当事業所（病院、介護老人施設）のありかたは大きく左右されることになると思います。産業の活性化が促されれば、雇用が創出され、労働生産人口の増加が期待でき、急性期医療のニードが高まると考えられます。しかし、これがうまくいかない場合、仮に人口流出に拍車がかかると、介護関連施設のニードにウエイトがかかり 2030 年頃をピークに徐々に医療介護マーケットは縮小していく可能性が高いと考えられます。当事業所の発展的継続には、当地への人口流入が最重要と考えます。
- リニア開業に対してすべて談合の無いよう。工事が終わったらなにも無い。そんな事が無いように。
- 中津川市に定着人口の増大を図るべき。市内に首都圏や名古屋、近畿圏の人の定住を図るべき。
- 新幹線のこだま駅状態（駅におりたら何も無い）にならないようにしてほしい。
- 当店は小さな飲食店であり、リニア開業にあたり、直接的な影響は考えにくく特には考えておりませんが、社会的に景気回復が進む事を期待しております。
- 景気には波があるので難しいが、中津川も恵那山トンネル（中央道）工事中は活気があった。リニアも工事中は賑やかになるが、その後の事を今考えておかないといけない。道が出来て…鉄道が出来て…空港が出来て…そこを通る人々を寄せ付けることが必要である。
- 人々の増加、実力のアップ、勉強指導。
- 旧市街地を再開発するのは莫大の費用を要すると思われるゆえ、青木斧戸線を利用したリニアモーターの駅に結ぶ新道を作り新開発を計画するのが中津川市の発展には近道と思います。工業を主体に（西山、坂本北東部）苗木地区を住宅街に位置付ける事が望ましいと思います。農業を除外して、工業、商業、住宅地に重点を置くべきかと思います。なお、旧市街地の再生は、個人店主の問題点が解決に難しいと思われます。
- 東京にある首都機能のうち、外交施設（大使館・領事館など）を誘致し、一大外交都市を目指す。また、世界中の難病患者の療養施設を整備するのも良いと思う。恵那山から下呂にかけての良質な温泉を活用し、高峰山から付知へかけての丘陵地に外交と、療養をテーマに世界中と結びついた地域となる。日本の中心に位

置するこの地域の特性も活かせる。外国人と日本人スタッフ関係者の定住を進め、30万人の都市を目標にしたい。

- 商業産業観光、飲食、宿泊施設の充実を望みます。坂本地区に駅が出来るのなら、町の整備をしていく事を望みます。他地区にも都市のベッドタウン、関東圏への進出をサポート出来る市になって欲しいと思います。
- 中央道の利用者とJR東海の利用者も通過点としてではなく『ゆっくり出来るまち』として、広い場所（見晴らしのよい）、おいしい物、楽しい場所、等を考えてほしいです。
- 忘れかけている地方、小さな町へ全国の人たちから注目をあつめるチャンス。自然豊かな地方より情報を発進することにより注目を集める。地域性を生かした商品を作る。自然の中へ都市の人たちを呼びこむ。山間地でもできる産業、工業を育てる。
- ぜひ文化（歴史、自然、食、人）を中心とした街づくりをしてもらいたい。決して”箱物”建設でおわり、なんてことにならないよう願います。未来の子どもたちのためにも、真の活性化を考えていただきたい。
- 中津川の魅力はいったい何かと考えた時、中津川市には美味しい菓子、芸術家である人間国宝である、前田青邨、熊谷守一が生まれた地、馬籠宿など数々有り、沢山の人々に知って頂く為にも「中津川へ行けば、人間国宝である、前田、熊谷画伯の絵が見れる」そんな美術館が欲しい。観光客が美術館巡りから馬籠宿（島崎藤村）等廻り、帰りに中津川のお菓子を土産に買うというコースに出来れば中津川を知ってもらい、その上、収入につながるのでは、ないでしょうか？
- 物を作って売るとか、土地建物を売るという時代は終わっている、中津川のこの地でしか出来ない「サービスを売る！！」たとえば、夏場に限った長期滞在型の（2～5ヶ月）農業体験プランとか、1～2週間の鮎つり体験プランとか、短時間でここにこられるけど、そこには都会とは別世界があって、日常の自分とはまったく別体験が出来るような新しい観光プランの開発。そのためには、新たに大きな施設を建設するとかでなく、市内各地にある空家などをうまく活用し、むしろ、この地の自然な「暮らし向き」などを売り物にする。あるいは、坂下農業小学校みたいな体験型観光プランを関東のシニア向けに開発するなど。こういうPRを経て、さらに中津川に移住を考えてくれる人が増えると良い。市のサポートとしては、田舎体験プランナーのような人材を置く。
- 楽しく過ごせる所、飲食店をもっと固めてつくる。観光地をもっときれいに大きくしていき他の都市に負けない物をつくってほしいと思います。
- 駅を中心とした都市をつくり、地下鉄や路面電車を使って市内全体をつなぐ。工業団地、観光地、生活地、商業地、郡部、中津から富山・静岡へ。
- リニア停車駅の近くには、ホテル、商業施設などはもちろんで、遠くない場所に文化施設があると良い。
- 国道257号線の改良。（41号線に沿ったバイパス）。国立大学の学園都市。高規格医療。
- 今はこの地域の方は、名古屋にむいているがリニアが開通すると50分で行ける東京に向くと思います料金を安くしてほしいと思います。
- 1. 本当に中津川市内に停車駅が出来るのか？現、恵那市の再開発には目覚ましい感がある。2. 市街地をどんと活性化、リニューアル（再開発）して、停車駅を現、中津川駅に併設できないか？
- 子供の教育の充実。公共機関の充実。
- 19号沿いをもっときれいにし、景色が見えるように整備して下さい。
- 公共交通機関の整備、鉄道と車の乗換え、大型駐車場、中津の駅までの時間の短縮、濃飛自動車道とか下呂へ中津まで鉄道をつくるとか時間的に中津川市を広くすること。家から徒歩15分くらいで公共交通が理想。
- 中津川市の自然（特に植物）において、①植物の種は一行政単位では日本一数が多いと考えている②特異な湿地が点在しそこには、シデコブシ・ハナノキ・サギソウなど数多くの絶滅危惧植物が自生している③恵那山という高山帯を有する山がある、豊かな自然を生かした観光、交流ができると良いと思いますが、人がやってくれば自然はこわされます。自然の保全を重視したまちづくりを目指してほしいと考えています。
- 観光面その他の理由でJR中央線と高山線を結ぶ鉄道がぜひほしい。都市機械の一部は当地方にうつした方がよい特に防災面で。教育が大切、質のよいものめざせ、その点図書館は残念。
- 私たちが首都圏へ出向くのにとっても便利になります首都圏や名古屋からではやはり観光くらいではないでしょうか。温泉や、有機野菜など充実させたり、山が近いのでキャンプ、登山、スキー場などへの交通の充実を計るのがいいと思います。
- 単なる通過点としての町でなく、多くの集客が出来る様、全国、世界からも魅力の感じられるスペース、例えば、ディズニーリゾートの様な物の建設があればいいのでは。中途半端な物ではなく、大規模な物が必要だと思います。
- リニアとの共存がいかに可能となるのか、リニアが通る事により、観光客が集まるとは、いいがたい、逆に交通の便がよくなりすぎるため、いままで宿泊されていたお客さんが、帰ってしまう→あまり知られていない観光資源をもっともっと全国にアピールして下さい。中津川へ来てよかったと言える街造りが必要だと

思います。

- 通過駅にならないよう、中津川で人の足を止める起爆剂的なものが必要(ディズニーランドのようなもの)。商・工業の発展だけでなく、レジャー・観光に力を入れるべきだと思います。
- 大阪(関西)へつながった時、東京(関東)との中間点(木曾、飛騨入口)として経済、文化、観光と大きな発展が期待できるのではないか!!坂本地区(駅周辺)の無駄な開発は将来展望を見こしての計画が肝要と思われる。(岐阜羽島駅(新幹線)になっってはならぬ)
- 以前、首都を東濃にという話がありましたが、この地は災害もなく、産業にも、観光にも、住むにも最高の地だと思います。一番の売りになると思います。今後の子供達のためにも、今大人が頑張っているこの地域のために何をすべきかを、皆の知恵を出す時だと思う。中津の市民で色々な面で下々の人の話を聞き、関係者は足をはこび、良い意見をみい出して下さい。人を集める事を第一に、市内だけでなく、近郊から人を集められる事が必要だと思う。良いチャンスです。関係者の御苦労はめに見えますが、頑張ってください。お願いします。
- ①一番の経済効果は JR 関連産業、JR 関連労働人口の中津川市内への引き込みだと思います。その為にも中津川市が経済活かし魅力のある地域にする必要がある。②JR 関連の労働者が住みたくするような地域にする必要がある。彼らの心配は教育、文化、消費環境、医療、福祉。リニア開業までに住みたくするような地域作り必要。
- 例えば、中津川栗きんとんで観光みやげとしているが、その実態は中国からの栗粉が主体であり、「うそ」の栗等々PR などしてはいけないうら。正直に産業観光は進めなければ、アツという間にばれて人々は外れて行く・・・事のないようにしたいものだ。
- こじつけの観光産業や、箱物はいらぬ。人口増加に対応するだけでなく、教育環境や出産出来る環境を整えておくことが大事だと思います。
- 商業・観光施設も大切だと思うが、企業を増やし、雇用を創出することを最優先にするべきだと思います。
- 町に産業があり、人々が集い、観光や自然もあり、活気のある町がほしい。
- 車輛基地そのものの観光に自然観光をプラスする事によって、人を集めるといいと思います。
- 人口の減少があきらかであるので、これ以上の工業化は期待できない。すべての観光地、文化、歴史を結んで人を呼ぶしかないと思う。
- 首都圏や他の大都市圏から、多くの人やモノが入って来るので、それを活かして、今有る産業又は、新しい産業を伸ばして行く事が、しっかりした中津川又は岐阜県を作る基盤となると思います。その上で、観光や伝統文化や自然をうまく、活かしてPRすると良いと思います。
- 中津川市は以前から物作りの工場が多く有ります。この事をよりいっそう良き物を造り発展すればよりよい市になるのでは無いかとつねづね思っています。特に若い人達が外に出なくても市内で働ける場所が出来ればと思います。恵那山、中津川駅降りるとまず飛びこんで来ます。ああ素晴らしいと中津川に永年住んでいますがホッとします。自然がいっぱいの町少しでも他県の方に知って戴ければ嬉しいなあと思います。
- 基本的に、リニアそのものが必要か、どうかと疑問に思っています。これ以上の環境破壊は望みません。そもそも1時間で東京まで行ける事が夢のある姿なのではないでしょうか？
- 市内のそれぞれの皆さんがそれぞれの意見で又それぞれの利益を求めた考えを持ってみえる、と思いたすが自然と、人が集い又安心して暮らせる一つのことが突出した地域でなく調和のとれた10年20年又100年先を見据えたまちづくりを目標としていってほしいです。便利になり発展することは今の状況で本当に大切だと思いますがまず、地元の人が安心して暮らせることを基本に考えていただかないと将来の展望が聞けないと思います。大胆かつ繊細に事を進めていただきたいと切に願います。
- 地域にとって大変大きなチャンスであるとともに、これまでの新幹線沿線地域のように人口流出などの可能性もあり全面的に歓迎という気持ちではありません。高齢化、人口減少の中、停車駅地域だけが発展するという事も難しいのではないのでしょうか。この地域の豊かな自然を残しながらの発展を望みますし、それを活かす街を創っていければと思います。
- 15年後には、現在の生活とは、変化しており、工業は海外に比べて、国内には、工場がなくなっているかも、自然環境を良くした方がよい。
- 大都市圏が近くなるのは良いのですが、自然環境を保全することが大切だと思います。
- 都会の人々が中津川へ、観光に来て豊かな自然とやさしみのある人達とふれ合い、足をはこんでくれるうちに、古民家を修理して、市が安い価格で、使用できるようにすると良いと思います。そのうちに、住みつけてくれるようになれば税収も増え、少子化も改善されていくと思う。農林の面から言うと、木の良さを売りに、別荘を建て避暑地として、売り出せば、50分、10分で窓を開ければ、緑の山や木が庭のようなもので、管理費も含め格安で売り出せば良いと思います。管理する人は、定年をした年配で、働く意欲のある人を求人すれば、中津川市は、もっともっと活気のある市になると思う。

- 環境的には今の中津川が大好きです。環境に応じた場所で特色のあるエリアを作る。・車両基地、工場の立地場所もJRが作りたい所ではなく今の環境をひっくり返す様な事のない様にする。・地下とか山のトンネルの中とか未来的な構想で考えて頂きたい。(リニアの名にふさわしい環境の工場作り)間違っても沖縄の米軍基地の様にならない様に。出来上ってからでは修正出来ません。
- 中津川市が発展する事は、良いと思いますが自然環境も大切にしていきたいと思います。
- 確かに利便性はすごいし、まちづくりとしても色々なアイデアや期待があふれる事と思う。観光の拠点として国の重要な施設の移設！日本のほぼ真ん中の特異性は何か、等。それよりもっと大切で、もっと考えなければと思うのが、自然破壊の問題だったり、住民の健康の件、これは異常に強い電磁波が発生するんじゃないか。その事で住民の健康への影響は？使用する電力量の問題、半端な量では無いはず！！私達の子孫の為にも安全と安心を伴う、それでいて未来の開けたまちづくりが出来る事を祈ります。
- 現状の素晴らしい自然や、人の暖かさを残しつつ、産業発展を願います。
- 人口の増加がみこまれると思われるが、この地域では水が不足がちではないかと思われる。ここ1,2年は夏の水不足はなっていないが、人口が増加すれば当然のように水の使用量も工業用飲料用ともに増加すると思われる。今の東濃用水だけでは間に合わないのでは？こちらを早くなんとかしなければ？と私は考えます。
- 中津川市を中心として考えた場合、いわゆる「ドーナツ現象化」を回避せねばならない。人々、若者達の都市圏への流出を一番考慮しなければなりません。そのためには、先ずは1.雇用の充実(やりたい仕事がある) 2.住宅の充実(マンションも含め、質の良い住宅がある)に尽きると思います。反して、「自然環境・伝統文化」等という言葉のイメージだけを重んじようとするのは危険な町づくりにもつながる気がします。(何も変わらない)山や川がただあるだけの田舎⇒自然のある良い町ではありません。
- そもそもリニア自体大きなエネルギー。自然破壊を犠牲にしてまで、発展のため、便利、スピード化が必要なのかわかりません。
- 首都圏の人口密集地の人々が豊かな自然を満喫できるまちづくりをする。箱物の整備はしない。
- 過去、新幹線駅が建設された市町村が失敗して来たことの繰り返しにならないよう、何を生かし、どうPRして行くのか、田舎の通過駅で終わらないためにもしっかり進めてもらいたい。トンネルを抜け出て、駅に降り立ったら、恵那山、根ノ上がバーンと迎えてくれる。そんな大自然をアピールできることが、この土地の良いところだと思います。懇談会に若い人が参加できていないと思います。多数参加してもらうための提案ですが、リニア模型の試乗体験コーナーなどを利用して親子連れを取り込んでみてはどうでしょう。
- 田舎のリニア駅であれば良く、発展というより都会から短時間で自然豊かな町へ来て頂けるというスタンスが良いと思います。
- 人が集ってナンボのモンだと思います。人の集まる魅力的な街づくりに投資していく必要があります。日本の中央に位置し、比較的災害の少ない中津川市は、自然環境が素晴らしいという財産があります。地域共生の都市計画のプランを市民に提案して欲しい。市民の声を色々とり入れる事は大事ですが、リーダーシップも必要だと思います。
- 中津川市本来の自然豊かな環境を生かし、市自体の活性化、安全性、美しさを守り進んで頂きたく存じます。
- 付知川の清らかな水、国有林の檜の天然木等世界に誇れるものがある。
- 新しく造るものには、スキームをしっかりと決めて、景観にも充分注意する必要があります。中津川駅前にセンスの悪い高層マンションがいきなり建ったような誤りをくり返すべきではないでしょう。そして、中津川にふさわしい歴史を重んじる文化性を大切にすべきです。残さなければならない物は執念で残す。リーダーもそういう人が望ましいと思います。歴史といっても中山道や地歌舞伎など特定の事を指すのではなく、どんな産業や、風俗にもそれぞれ特有の歴史や文化性があり、その関わる人それぞれが、中津川らしいこだわりを表現できるよう一定の指標を誰にでもわかり易いように早く作る事が大切です。15年などあつという間です。まず、基本的な文化性を、充分市民ひとりひとりに浸透させていなければいけないと感じています。
- 歴史教室にたずさわってみて、私達が住んでいる中津川市の文化の大きさに気付くと共に、地域づくりに市を始め、一人一人の地域の人達が関心を持つ様、市の方で何とか対策を考えてほしい。小学校～中学生にもリニアの持つ地域の有利性を教えて行ってほしい。リニア駅ができるチャンスをあらゆる面から有効である事を認識できる様、教育も大事と思う。私はリニアの講演会に4回いきましたが、理由は私達老人の、将来の為に今やるべき事は何だろうと考えた。自分の為にならなくても、一人一人が老人の役割を考えたい生き方が大切ではないだろうか。
- 若者が住みたいという地域にするために、新しい産業を生みだし、雇用を作り出す。とても大きなチャンスになると思います。中津川市在住の人だけではなく、中津川市出身の方の外からみた中津川に対する意見も是非聞いてみていただきたいと思います。
- 中津川市、恵那市を中核にしたツインシティ構想を作りより広域で連携したビジョンが必要。そのためにはより広く住民の意見を集約していけるシステム作りと継続性のある研究集団をつくり日本でもトップレ

- ベルの人脈とのネットワーク作りをしていく必要がる。まずは人づくりだと考えます。
- 活力ある地域にする為には、人口増加しなければ産業も商業も成り立たないと思うのでまず、住宅などの整備・就職できる環境、いろいろ準備がいます。
 - 大災害に備え、津波の心配がない事、又、大きな山崩れの心配もないであろうこの地域に国政の一部を置くのと良いと考える。それにより優秀な人材が集まり、高度な生活環境が備って、今ある人々の生活も高まると思う。今の同一地域の同一集団ではより発展を望めないと思っている（人材等の老化…etc.）
 - 人口流入を増大させる為、教育の充実（保育園から大学まで）エリート教育を行える教育機関の市内への設立、それによる若年人口の増加を考えるべき。
 - 工事で出る、残土を有効に利用し、産業や、住宅など経済の振興と活性化も重要な事と思います。
 - 人口が10万20万と増えたら住宅、住まいの施設の充実！！
 - まず、安心、安全なまちづくり。行政のビジョン構想を明確にし、それをふまえて各社独自の特色ある企業づくり。定住人口を増大しグローバルで活力あるまちづくり。
 - 治安や環境に配慮し、人柄、地域性の良い所は、そのまま残る様心掛けていただきたいと思います。
 - 流入人口が増す市で地域が活性化する事は望ましいのですが、教育や文化・慣習の違いからコミュニティーかくずれ、治安の悪い町にならない様行政もしっかりして欲しい。中央の文化を生で体感出来る事に期待しています。東京のコンサートに日帰りで行く事が出来る。
 - 陸の空港が出来る事と同じ様に思えます。事業の活性化を頭に置きすぎてしまうと間違った方向に中津川市は進んでしまいます。色々な人種が集う市になる事は間違えないでしょう。治安に関しても十分な考えと実施を行ない進んで行く事が一番大事であると考えます。事件が起きてから反省するパターンが多いこの世の中で、防犯に関しての頭を一番に置き、将来の子供達を守りながら中津川市を発展させる考えをもちたいと考えます。（自守防災の強化）
 - リニアがただ停車するまちではなく、“中津川で降りたい”と乗客に感じてもらえるような、活気あるまちづくりを行ってほしいと思います。また、今の若者がリニア開業時には中津川市の主役となると思うので、若い人たちの考えを企業だけでなく、取込んで行ってほしいと思います。元気な人があつまる町＝安心安全な町・高齢者を大切にす町、等、すべての町の課題に直結することと思います。
 - 地下を走行するリニアですのでくれぐれも安全第一で。
 - 単なる通過地点の一つとならないようにしてほしい。
 - 魅力のある街でなければ優秀、有望な人材は、どんどん流出しやすくなるばかりです。流出どころか、帰郷さえしてくれないでしょう。ましてや、他の都市より医師、技術費等、流入移住はのぞむ人もありません。街造り、人材の育成等すみたくなる街、寄ってみたいくなる街を作るには、文化、芸術、学問、環境をととのえ知性的水準を高める必要があるでしょう。無駄な金を払ってまで、図書館を含む、複合文化施設をとりつぶし全国への発信を機会さえ拒んだ民意の低い街に魅力を感じる知性人は居ないと思います。
 - 最近、南海トラフ巨大地震に関する情報が増えていることもあり、以前知事が掲げた「首都を東京から東濃に」という首都機能移転問題が現実的になった方がよいのではないかと思います。このまま東京一極集中の状態であると、本当に危険だと感じます。ただ、リニアが先か移転が先かという議論も生まれるだろうと思いますので、専門家がよく話し合われるとよいと思っています。また、若年層人口を増加させようと思っても、大学が1校しかないため、結局他の地域に流れたり、就職先が見つからないという理由で他県に移ることもあることから、まちづくりということに関して皆で話し考える機会が増えるとよいなと思います。
 - 早期完成を目指してほしい。
 - ①教育過疎地であるため若者に人気が多い過疎地中津川リニア開通の機会にぜひ。大学（きちんとした理工系の医師）、中高一貫教育、予備校を誘致して下さい。今までにない教育機関のモデルケースもよい。
 - リニア、リニアと言っているだけで、リニア自体の詳細が不明、市民に説明不足。行政の長期的なビジョンが無さすぎる。いずれにしても、中津川の魅力作りが先決。
 - 先進医療のある町で人を集めてほしい。
 - 行政・各団体（リニアに関する人全て）が、方向性を一つにして将来の為にそれぞれに何をすべきかを考え、行動していただきたい。
 - 今までの都市開発は、全国同じパターンの開発しか、認められず特徴ある街づくりが出来ないようにしたい。中津川には、すばらしい芸術家が沢山出していますが、行政としては、あまりに遅れをとり施設がありません。特に前田青郵先生は全国に展示する美術館が1つありません。現在、生誕の地である新町にできる様に求めています、具体的になっておりません。又、中川とも先生は地芝居を中心とした芝居絵は日本の文化であり、必ず全国区の作家に評価される時がくると思われます。都市間競争の中で文化の香る街づくりは、他の都市よりはるかに資源が沢山あります。魅力ある街づくりの都市計画をたて、この5年～10年の間に進めて頂きたい。

- リニア開業までのあいだに、工事関連でかなりの人が、この地域に入ってくると思われませんが、それに対する市全体（行政・民間）として取り組む、プロジェクトがたち上がる気配もないのが、気がかりです。このままでは恵那市がだんぜん有利だと思います。市、商工会議所等がいったいとなって早急に取り組むべきです。こんなアンケートではなくて、商工会議所のスタッフでやらなくては？
- 第2の羽島にならないように願いたい！
- （1）事業所としての総意をまとめることは困難です。（2）リニア関連のみ（業種の）まちづくりに考え方を集中せず、関連しない分野への配慮が必要です。そのための具体化は、どこでどのように実施するのか、不明のままです。（3）大震災などへのリニア工事の対策、完成後も深地下トンネルを断層横断の問題と、そのアセスメント、公表（深刻な被害が予想されることについて）計画快走以前にすることがあるように思います。（4）リニアそのものに特に反対ではありませんが、国策としてのメリットはあっても、1国民の目からみれば東日本震災への復興、社会保障全体への投資が優先すべきだと考えます。商工会も市も、リニア一辺倒街づくりを考えないで下さい。
- 近隣自治体・商工会に隣駅となる飯田・高森地区との連携、共生により、統一感あるPRと地域の声を反映した要望を進めていただければと存じます。
- リニア開通による時間及距離の短縮により、相当踏み込んだ計画を作成しないと人の流れが想像出来ない位に変化して行くと思われます。1つ間違ると若者が都会に買物及び就職等で移動してしまう危険すら感じます。今の若い人の行動等見ていると期待と不安が重なり合う様な気がしますが何分10年～15年先の話です。高年齢の私には考えもつかないのが現状です。取りとめのない意見で誠にすみません。
- 15年後に開通するリニアに対し、60才を越えている人々が取組む事は責任を取らない可能性がある。15年後に市の事を考えられる若い世代の人間の活用や政治等にからみのない人間の考えを取込む姿勢があれば、素晴らしいと思います。リニアが出来たらどうするかではなく、リニアが出来たら、人々が集まりたくなる町づくりが必要であり、リニアがなくても来たい住みたい町が本当のまちづくりではないでしょうか。
- リニアは移動手段、物は造らない。スローライフが見直される今日、1時間、2時間、早いことが、どうなのか。リニアの技術は否定しない。リニア開通によって、人間の幸福はどのように追求されるのか。経済効果があるとするなら、中津川市民の幸福にどのように還元されるのか。不透明な部分が、多すぎる。
- どのようなまちづくりにするかは、行政がもっと日本の建在都市の事例を紹介しながら、そのイメージを市民に開示し、市民からその反響を受けて次のイメージを提供するといったように進めてもらいたい。もし、イメージが出てこなければ、大手コンサルタントに依頼して構想を作ってもらいたい。市民の意見を聞いても実現性に疑問があるため専門家、又は大手コンサルタントに要請した方が効果的であるのでは。
- 当事業所はリニア開通に際して大きな効果や影響を受ける事のない業種と考えておりますが市全体の発展を考えると、やはり地域の特性（中津川らしさ）を大いに発揮していく事と若い人達の就労の場を研究していく事が大切と考えます。長大トンネルから出る残土を活用して企業立地が造成に努めてはどうでしょうか。長大トンネルから出る水利権を確保して活用する方策を講じていただきたい。
- ベットタウンとしての取組み、位置付け。
- 私ども市民はリニアを利用することにより、首都圏への時間は短縮されます。でも、ただそれだけです。東海道新幹線のバイパス、予備線としての役割が主であると思えます。駅が市内にあるからといって、多くの人が他地域から来るような市ではないかと思えますし、将来的にも非常に暗い市だと思います。何もかもが中途半端な市政だと思うし、他地域との優位性も別に有りません。往々にして製造業を中心とした街は住みにくい街だと思います。ではどうしたらよいか。名古屋また首都圏のベットタウンになるべき。法人税（製造業に偏った）をあてにせず、住民税、サービス業の法人税でなりたつ街になってほしいです。
- どれだけ町が発展してくれるのかまだよくわかりません。
- すべての道はローマに通ずるでしたかな。中津川駅を中心としての市道の充実が必要だと思います。もちろん、新駅（リニア駅）との道も早く計画し着工する。
- 期待感ばかりが先行してしまい、地に足が着いて進め方を自分も含め考えて行かないと思っています。実際に、リニアを使わないと意味が無いので、今迄以上に行政と市民、企業がタッグを組んで実現可能な策を押し進めて行って欲しいです。（協力は致します。）
- 100年先を見据えた実行計画の策定を期待する。目先の損得、利害にまどわされず、バランスのとれた行政運営が必須。（図書館建設問題とならないように願う。）
- 早期工事着工を要望してほしい。
- 日本全国の人々が日帰りでもどこでも行ける様にして、私達にも、もっと来客が増える様そして、中津川で買い物や飲食をして欲しいです。新横浜（新幹線）の様にならない様にして欲しいです。
- 一度駅ができると半永久的に発展すると考えられるので、次の世代や次の世代の子どもたちに夢を与えることを念願においたまちづくり。（近い将来にとらわれず、長い目で見る）固定概念にとらわれないことが大

切です。

- 我々商業人はリニアには期待せず毎日の商売に心をこめて行うのみ。リニアにおどらされていてはだめだと思ふから何も期待せず20年後に何もとめない。
- 後向きな考えかもしれませんが過度な期待はしない方が・・・と思います。岐阜羽島駅の例もあります。行政等も予算に余裕はありません。多くの事業所（大小問わず）は現況が精一杯の様子と考えられます。15年後にどれだけの事業所が残っているのか心配です。一部の人達は売上増になったり、新規事業で影響が及ぶことあるかと思ひます。市全体や地域全体が大いに盛り上がり、好景気になるということはないと考へ・・・期待をする方々は個々の考へ方があり自由ですがあまり人々に期待を持たせる様な方法は賛同できません。時間はあるのですから慎重にじっくり取り組むべき課題と考へます。
- 首都圏が近くなり、若者が中津川市から出て行き、現中津川市の商店街はシャッター通りが多くなる。図書館の問題と同じで、一部の人間が儲かるだけ。中津川郡部に住んでいる者は、リニアにさほど興味なし。
- ただ通過するだけの駅にならない様に望む。
- やはり中津川は田舎です。いくらリニアが来ても中津川は中津川です。絶対に都会ぶらず、中津川らしさ（田舎）らしさを出した街作りをするべきです。前市長も話していましたが、駅周辺の構想は、すでに他とちがう駅をシミュレーションしていました。多少の人口も増えますし、良い事と思ひます。しかし他と同じ真似をしても絶対だめだと思ひます。風情ある田舎を壊さずリニアを生かしたいものです。
- 大都市との結びつきにより、日本全体が全ての部分、医療、文化、その他の部分でも人間が結びつく為に、私達も努力する事が大切だと思ひます。
- 国、県の意向を踏まえ、どの様な町、市にするのか大筋の方向、プランを出し、市民に夢を！！
- 現中津川駅、現市街地との共有が重要であり余り西部に偏らないように・・・。
- JR中津川駅・リニア駅と2分されることで、現市内が活性化しないのではないかと大手建設業（他市他県）ではなく、地元企業優先ですべての事業に参画すべきと思ひ願う！！
- リニア駅周辺の町づくりをしっかりと、人が集まる町を作って下さい！
- 中津のリニア駅に何本停車するか、リニアの特性からみて多くは望めないと思ひます。羽島の例を見本に過度な期待は持たない方が良く思ひます。
- 企業の誘致→住宅地区の整備。工業団地の整備。住民の増（土日）→別荘地、ホテルの整備又流出の対策に必要。
- お客さんが、中津川に何度も来たくなるような、魅力ある町づくりが大切が思ひます。
- 乗降客が多い駅を目指して下さい。なにがそうさせるのかを考へて下さい。駅の活用がなければ、駅廃止の可能性あり。
- 2027年開業するリニアに対して、まだ15年あると考へるのではなくもう少しスピーディーな対応が必要ではないかと思われる。また全体のイメージをさらにふくらましていかなければただリニア駅があるだけのまちになってしまう不安もある「リニアの駅もあるまち中津川」を念頭におき、このまちだからこそ、リニア駅が決定したというものがあればこそ開業してからの中津川はさらに発展していくのではないかと考へます。
- 名古屋まで10分東京まで50分、なんと便利になる事でしょう。その反面、そんなに急がなくても！という気持ちもあります。世の中便利になっても、子育てはゆっくりのんびりゆったりできると良く思ひます。
- 中津川市と恵那市がいっしょになって東濃市を作り人口15万～20万ぐらいの町に成るといいですねそのためには、上の1～5までの事（アンケート選択肢）をやらなければならないですね。
- 中津川市と恵那市の連携を密にする。（必要がある）
- リニア使用者はビジネスマンが多いと推測します。東京在住の中津川通いより、中津川在住の東京通いに視点をあて、中津川市の住みやすさを強調してはいかがでしょうか。私は東京への交通手段の選択肢として考へておりますが、費用・時刻表がはっきりしないと、候補には挙がりません。現段階では、家族との移動を考へると、車の利用を考へます。リニアの使用は緊急時となります。
- 子供の教育が低い為医療を目指す子供は中学校の時から中津川を離れていきます。将来この子供達が中津川で働きたいと思える様な病院や医療を目指してもらいたいです。そして、将来、仕事は大都市、子供を育てるのは中津川が良いと思ってもらえる様な地域づくりをしていってもらえる事を望みます。
- 市民全体が、一体となって。取りくんで行ける事業等を考へて、町づくりをいかしていただきたい。
- 駅、車両基地は多分坂本地区であろうから、現居住地からは離れており、当地は逆に寂れていくのかと思われる。新たな企業の立地、経済の活性化を期待したい。
- リニアの中間駅では対策を怠ると近隣地域より県外への移動を促す、ポンプのみの役割、もしくはターミナル駅からターミナル駅までの素通りとなる可能性が心配される。利用者が中間駅に足を留める理由付けや利点をしっかりと定義し、それに沿ったまちづくり施設作り進めていかなければ、望まない結果を招く恐れが

ある。

- 需要予測などの精度を高め、過度な期待や投資を防ぎつつ、身の丈に合った計画策定をお願いしたい。
- 様々な分野の方々から「リニアのあるまちづくり」に関して、日常的に意見収集できる仕組みが必要であると思います。ただし、将来の中津川市のあるべき姿（理念）は、示していただきたい。
- リニアがあろうとなかろうと魅力ある街づくりは可能だと思います。全国どの市でもまだとりくんでいないまちづくりを皆で考えるのはいかがでしょうか。リニアなど活かすのも一つですが、国などの方針ばかりアテにしている（原発などがそうです）あまりに能がなく見苦しいですね。この街に住んで生活していて本当によかったと思うようなそんな市にならないかな。生まれも育ちも中津川市ですがこの市をあまり好きになれないです。
- 後期高齢者の夫婦で経営している事業所（小売店）です。年々売上は減少しており何時廃業しようかと考えており回答のしようがありません。
- あまり過度の期待しない方が良くマイナスイメージの方が大きくなりそう。坂本地域は、車輛基地が出来るのでより発展しそうだが、他の地域は、あまり期待できない。
- 市民として、市発展の為に軸を1本しっかりと押さえてもらい、メッセージし取り組んで頂くことを希望致します。
- 駅を降りたら、何も無い様な事にならない様に。
- まだわからないことが多すぎる。
- リニアに期待をし過ぎず、もっと知恵を出しあって、市政を進めてほしいと思います。
- 他地域と同じ事を行って行けば、次の時代は生き残れない。中津川にリニアの駅が出来る事を千載一遇のチャンスと捉え、一大老人保養施設、限定60才以上。案は様々。例、資産5千万以上。富裕層をメインに、それを中心にライフワークを整備する。ターゲットは全国。
- 東北新幹線新青森駅のような回りは開発が進まず、野原とにならないよう、リニア中津川駅周辺のしっかりした人々が生まれ、増えればと思います。親が子を殺し、子が親を殺し、人の死の尊厳もなく、お金の為に親の死を認めない、そんな人々がいるこの世です。人の心の中に人の温かさと思いやりの心が宿る活動を自然を活用してできるかと思っています。万人を集めるのでなくてもいいと思います。
- 旧中津川市内の中学（一中）坂本小学校の西北部、中津川市内の西北部の小学校のリニア駅の北部あたりにグラウンドの大きな小・中合同の校舎と住宅団地の建設。
- 先日恵那市でのリニアの研究会では、将来の夢ばかりで財政的に裏づけ、県民負担がばく大になるのではないかと、原子力発電がむつかしくなった時代にはたして多くの電力が必要なリニアが建設可能かなど、現実的な話が全く出なかったことに不満を感じている。
- リニアについて、まだ良く理解できていないので、今のところわかりません。もう少し具体的になると夢、考えも、出来てくると思います。
- 大都市にはない、いやしで、おしゃれな、伝統文化の町。リニアの駅の地域だけでなく、スミからスミまでプラスの影響を。
- まずは全くの情報不足で、何も解らないのに、アタフタと動いても仕方ない様に感じられる。
- 駅周辺の土地価格の高騰により不動産ゲームが起きない事を期待する。すでに一部で始まっていると聞いています。
- リニアが開業するのは、とてもいい事だとは思いますが。それに伴い、いろいろと発展もするでしょう。ただその頃には私たちが高齢になります。発展もいいですが、中津川市が子供を育てやすい環境作りとかを積極的にやってほしいと思います。あと、税金とかが高いので、経費の削減とかをして、少しでも負担を少なくしてほしいです。（関係ないかもしれませんが）
- 新幹線の新「下関」と在来線の「下関」の様にならない事を希望。在来線との接点の必要性“大”！よろしくをお願いします。
- なぜそんなにスピードにこだわるのか？
- 完成するまで生きていられるかが心配です！！60才。後つぎがないのでリニアができたころには、店をやっていない。乗って東京へ行って、スカイツリーに行くのがたのしみです。
- 時代は便利で速い総デジタル化へ進んでいます。しかし、アナログを全て捨てていいのでしょうか。リニア開通に向けて、様々な町づくりデザインが描かれ実行されると思います。…が、簡単なことではないと思います。その中に「アナログ特区施設」を加えたらどうでしょうか。大事なアンケート調査は記名でやるべきです。
- 人々や企業の動きが活発になることが考えられる中で、現状のまま、中津川市でしかない豊かな自然（川やみどりのある山の自然）は、大切に継承して残すべきものは残しつつ、安心で安全な住みよい町へと発展していく結びつきになっていくといいなと思っています。少子化されてる中、これからの子供達が学

業を学ぶためにも、大いに活用される安心なリニアのあるまちになってほしいです。

- 「リニアのあるまち」になったとしても、中津川での変化はないと思います。ますます少子高齢化がすすみ、人がへって行くと思います。
- 中津川市を地方の大都市になるよう進めて行くべきだと思います。
- 中津川らしさの創出。中津川の特性に更にみがきをかける。
- リニアの駅が出来ることは、地元にとって良いことには違いないと思われませんが、駅が出来ても必ず発展を保証するものではありません。まず頭に浮かぶのが東海道新幹線の岐阜羽島駅です。駅だけあっても地元とのつながりも発展も感じられません。成功している地方駅？を参考にしながら、街づくり、駅づくり、市内への誘導等をよほど考えないと『立派なだけの駅』になる可能性もあるかと危惧しています。駅や基地が出来て終わりではなく、完成後街の発展があつてこそ、本当に良かったと言えます。そのビジョンを考えるに当たり、スタッフの方々肝に命じてほしいです。
- リニアみたいな交通も大切だと思いますが、機関ばかりにたよらず、人々が住みやすく、もっと人と人が交流でき、平和な地域がいいです。又、病院をもっと考えてもらいたい。子供が重度の病気を持っているため、どうしても県へ行ったり、名古屋の方へ治療など行かなくてはいけません。医療関係も充実してほしいです。
- 何年か前に新聞で中津川市、下呂を含む第5環状線の構想のニュースを見ましたが、作るように準備をしたらいいいと思います。
- 通りすぎてしまうだけにならないように、他と違うなにかがある町にして欲しい（していきたい）です。
- 中津川市民全体が豊かになる様、事業を進めて欲しい。新図書館建設に当り、始まった事業を中止にしてムダなお金を使い、市全帯が後向きに何も希望も夢もない市など、魅力も何もないと思います。財界人だかの権力争い、私利私欲の為に市をまき込まない様、事業を進めて欲しいです。
- 中央の有識者、地域のひととで、あるべき姿を早く作成し、それに向って地域全体が動けるようにすると良い。（どのような事が必要になるかを明示し、個々が目標を作り、徐々に推進できると良い。）
- 首都圏のお客様をどう呼び込むか。地域力を増大、発掘し、どのようにPRしていくのか。他地域にはない魅力を打ち出せるか。ピンポイントでコアに掘り下げていく必要性を感じます。
- 1時間に1本しか止まらないリニアで、まちづくりが出来るのだろうか？リニアのあるまちづくりを考えるなら、リニアの駅を中心とした町を作りなおすべきと考える。市役所をリニアの駅前に移し、市役所を中心としたリニアの駅を作るぐらいのことをしないと、ただ通るだけの中津川市になると思う。大きな物の考え方、行動を取らなければ、リニアの中津川市にはならないと思う。
- 分野別に組織を作って、今から話し合いを始めよう。首都圏から地方へ人が集まる為に、山梨、長野、岐阜の駅で中津川に人が集中する為に訪問者の心に焼きつく事は何か。今まで出来なかった事（他地域と同じ事ではダメ）、それを可能にする為に。本気になって英知を結集しよう。
- リニアまちづくりは、地域で考え進めなければなりません。設計・施工は地域業者を中心としたプロジェクトであってほしいと望みます。又、若者の発想を多く盛込んだユニークなものを期待します。リニアが来るのに、今の中津川市は全然盛上りに欠けています。停車駅の当人になってから、特に先が見えません。行政も、経済界も神経質になりすぎている様に思えて、他人事の様で、本アンケートにも実感がもてないのは、私だけでしょうか？どこの居酒屋からでも若者がリニア開業の夢を語り合える様、行政に望みます。
- 多くの人々が乗降出来る（乗降したい）強い町づくり、魅力ある町づくりを！
- リニア建設付近にお金を使わず、離れた地域にも将来の発展を考えて投資して欲しい。
- 中津川の人口が減ることによっての変化と他県からの人の流れなどの調和が現在の中津川市にあるやさしさ、昔からの中津川だけの良さなどが残る町であることを願っています。商売も大切ですが、あまりにも先が長い為（年月が）、現在60代の私達にはわからないことばかりです。若い人達に頑張ってもらいたい。
- 自然を守るのも大事ですが、やはり中津川を知ってもらうためには大きな施設が必要です。他地域の方にたくさん来て頂くいい機会になり、発展につながると思います。愛知万博のときは、自然をこわすという反対で、瀬戸市から長久手市が会場になりました。長久手は発展する一方、瀬戸はいまいちです。中津川が発展するためには、多少の犠牲は仕方ないと思います。
- リニア開業に対する期待はありますが、まだまだ一般の人にリニア駅と車両基地が出来ることが身近に感じてないのが現実だと思います。今までの資料などを見ますと、男性の意見が多いような気がします。女性（主婦）の意見も聞いてください。
- はしゃぎすぎない様、足元をしっかり見つける事が大事ではないか。
- 中津川から都会に行くと、とても疲れます。車の駐車場は狭く、買い物も簡単にできないので、不便です。もしも、大都会に発展しても、中津川だけは他とは違う、快適で車移動がしやすい今の状態を維持しつつ、中津川市全体を便利な街にしたいです。人々をひきつける物は、やはり“食物”だと。中津川の的外食産業は中華料理店におさわれています。このままでは、食レベルの低い街として地域の味がありません。外食産業に

力を入れる事が文化レベルを上げる一番の道だと思います。中津川市は働きに来る場所ではなく、住む場所、遊びに来る場所として発展してほしいです。

- 場所の地図をもっと中津川市街と坂本地区、苗木地区ぐらいの縮尺の小さい、大きな地図を付けて欲しい。
- 15年後リニアが開通した時には、自分の仕事は辞めていると思います。実際リニアと仕事関連は結びつかないのかなと思います。だから、自分の事は無視し子供達のために考えると、リニアに乗らなくても整備工場の見学を楽しむ事で、観光客がふえ、サービス業も発展し、リニア関連工場がたつ事で雇用も育ってくればと期待しています。東京や名古屋が近くなると言ってもなかなかリニアに乗って出かける用事等もなく、乗らずに済んでしまう事になると思います。他の地域からの観光もリニア整備工場だけの観光になってしまうのでは淋しいです。
- 本当に今より良くなるのでしょうか？疑問がいっぱいです。
- ごく少数の人間の思い通りに事が進み、他及び地元が食べ物にされるのは避けたい。
- 首都圏への一極集中から地方分散の暮らし方につながる地域づくりを目指してほしい。
- 人々が通過するだけの拠点にならない様、他地域の人々がこの街の魅力を感じ、定住・交流していってくれる様な「まち」づくりを・・・環境・職場・文化・産業・老人の住み易い福祉の充実を図ってほしいです。
- 若者の流出を防ぐ方法が必要。
- 現在の市政、市議会にはあまり期待していない。国もそうだが、場当たりの政治、行政運営をしている気がしてならない。行政と商工業界が、もっと密な連携をとってもらいたい。リニアのシンポジウムや、各種会議に（人数合わせの）出ているだけでは将来は無いのでは。今のままでは、駅が出来ても岐阜羽島の様になるのではと感じる。又、車両基地が出来る事による人口増、定住化もこの地域の教育、医療、福祉のレベル向上が無ければ、多くは望めないと思う。単に坂本の地価が上がり、税金（固定資産）だけが上がるだけかも知れない。リニア開通による地域の発展は、行政・商工界を引っぱって行ける情熱、行動力、理念を持った人やグループが出てこない出来ないのでは。首都圏から高い運賃を払ってでも来なくなる「まち」にするのは並大抵のことではない。例えば、浦安にDLをもってこようという大胆な発想を持った人、その様な人物が現れば、「まち」はかわるのではないか。
- 中津川市出身で各分野で活躍している人が多くおられると思います。これらの人を活用する場を設けることが必要だと思います。また中津川市だけでなく周辺（東濃エリア、伊那エリア、岐阜エリア、名古屋エリア）という大きな地域で何が起き、何を分担、協力できるかを考えなければ、打ち上げ花火だけで終わってしまうような気がします。（道州制にも対応出来るような）その中で中津川市は、農林、環境、観光についての公的機関とそれを機能させるシンクタンク的な役割を担うというスタンスがいいのではないのでしょうか。それには、教育の中で子供から色々な方面で優秀な人材を育成すべきです。教育費の問題もありますが、各分野で奨学金制度を活用し、地元還元する仕組みを考え、またもっと充実させたらどうでしょうか。図書館、ミックス事業等、やはり企画の動機、リスクの予算化、議会の役割、周辺行政との連携、市民とのコンセンサス等について、綿密な話と計画が実施されるまでのプロセスについて、先々の立場で、振り返ってみる必要があります。第二、第三のゴタゴタに連がる可能性があり、今後それをしっかり反省しておかないと、事ある毎に足を引張られてしまいます。
- 中津川市の一部の地域が発展するのではなく、全体がよくなる様にしてほしい。
- 単なる道筋のない開発をしないよう。関連するところと良い協議をして「中津川にリニアが来てよかったね」（国・県・諸団体・民間企業）と言われる開発にしてもらいたい。岐阜羽島のような単なる“リニアが停まるだけの駅”にならぬよう！
- 2027年に開業という、この先15年はあります。それまで生きておれるかどうかという年齢です。駅の正確な位置も定まっていない現在、何もはっきり目に見えて来ません。もう少し具体的になれば少しはまともな意見も書けるというものです。このアンケートも早すぎると思います。
- 今ある大型商業施設がお客（集客）さんを集める努力をしないと。店長さんガンバレ。駅前はずっとさみしくなるであろう。新町も駐車場はあっても、相変わらずシャッターしめてる店も多くて郵便局さんのおかげでなんとかもっているけど、発展する様には見えない。だいたい市民が図書館に反対したのも発展しなかったのも、自業自得かな。でも町内の人たちは作ってほしかったと思う。個人でどうのこうの出来るまちづくりでは限界がありますので。ただ本当に中津川が発展するためには1人1人が「ここは本当に良い所だよ！」と思える気持ち御神仏や御先祖様を敬愛する気持ちをもって、土地神様に対して感謝しなくてはいけないヨ！思い切って開発しないとダメだと思う。
- 大変景気の悪い時代です。更に悪くなると思います。そんな事もふまえて、世の中を良く見すえて策をねるべし。
- 岐阜羽島駅のようになっても困ると思います。15年の後のまちづくり商店街のあり方を考えていかないといけないと思います。

- 自分の店に人が来て欲しいというのが直接的な願いではありますが、中津川市がよいまちづくりをすることによって人々が活気づき地元で消費し、人々がいろいろなところに出かけたりするようになれば自然と人やお金が回っていくと思います。リニアはきっかけです。それでまた恵北地区がおいてきぼりにならないように。と強く願っています。
- 時代の変化に対応した行政の対応を望みます。
- 高度経済成長期は終わり、リーマンショック、東日本大震災を経て日本の経済環境、生活環境は大きく様変わりしている。今後は心の豊かさを求める時代へと、移り変わっていくと思われる。中津川市は「青い山脈」を有する自然と「地歌舞伎」等の伝統文化を背景に、心ある人間とつながりある地域で、今後起こるであろう東海大地震を乗り越えて『心ある町中津川』となっていることを望みます。新聞販売店として、自店区域内の地域交流の促進に努めます。何かご協力出来る事があれば、お声掛け下さい。
- 申し訳ございません、調査票はプラス効果があると設定されていませんか？あまり期待しすぎでは？
- 中津川には、リニアを利用してまで旅するほどの観光資源、自然環境及び伝統文化は無い。全てがこれからと考えるべきだ。従って、次の通りアイデアとアイデアを発掘する事業を提案する。
- 坂下駅も無人化、坂下病院に行くにこれほど不便なところなし。地場産業が衰退の一途、若者の働く職がない。リニア一辺当て解決できる問題でなく地道に現状をみつめて対処したい。
- リニアが来たとしてもあまり企業については変わらない気がします。こちらに、就職が決まったとしても、自宅から通えるのでアパートにも入らないし家を建てようとも考えないと思います。他県で仕事がとれたとしても車での移動だと思いますし、病院、福祉施設でも荷物が多かったりメリットもあれば当然デメリットも出て来ます。デメリットの部分、交通だとか、荷物、施設までの行き方など主婦や学生、町の意見を重視して、こうしたいではなくダメな所から直して行ければ発展して行くと思います。リニアが来て来なくても、よい町づくりにしていけるとよいと思います。頑張ってください。
- 中津川にリニアの駅が必要でしょうか？
- リニアを利用し首都圏や大都市で買い物することを特権と考える市民が増えて行くことになり中津川市はごく日用品しか売れない、コンビニがあれば良い町となるのではないかと思います。中津川に在って都会と同等の物を売らせ中津川で購入し中津川でこれだけすぐれた物を買う市民があることを示せる中津川市民としての誇りを持って暮す教育がなされなければ、ただただ市民の財産の流出をうながす手段になって行くと思います。中津川に在ってクオリティーの高い商品を販売し更に品揃えも増え、都会の人が「この田舎町は何ものだ！」と言わせる気概を市民皆が育て上げて行かなくては乗換の通過点にすぎなくなると考えます。又、最近の中津川の人は互いをみとめ引き上げる精神を持たず、足を引っ張りケナシ潰し合っているように感じます。もっと郷土を大切に誇りを持ち大きく育て上げようとする教育がなされなければ、どんなチャンスも全く意味のないものとなるかと思えます。
- しかし重要なことは、起こりうるであろう現象ではなく、如何なるまちをデザインするかということだと思います。まあ、決して良い例だとは思いませんが、かつての筑波のようにコンセプトのもとにまちづくりをすることです。
- それではどのようなコンセプトでまちを創っていくのかということですが、これには首長主導のもと、官民一体となり、中津川市、恵那市を超え、東濃地方で一丸となりベクトルのしっかりしたデザインを作成しなければなりません。首長の強いリーダーシップのもとに、活発なワーキンググループを作り、有識者を交えてシミュレーションを重ねることが必要だと思います。
- 重要なことは、起こりうるであろう現象ではなく、まちをデザインすることです。
- ①そもそも本当にリニアは必要なのでしょう？阿寺断層など大きく動く危険性のある高速で走りぬけるリニアの安全性などどのように保証されるのでしょうか。②既にリニアが通ることは決定事項ですが、今日の原発問題に通じる政府や経済界のやり方と同じように感じられます。③新幹線の岐阜羽島の駅の様にならない様、駅を作っただけで（失礼ながら最近はどのような存じませんが、田園の中にポツンと駅だけあるというイメージです。）利用者も少なく、その後の維持管理費は地元負担というのは困ります。「中津川」という一地方都市に限らず、これからの人口の急速な減少が懸念される日本においていわゆる箱物、公共事業ではなくどこへ向かおうとするのかもっと根本的な事を考え将来を考えるべきかと存じます。すみません。何か取って代わる知恵がある訳ではありません。
- 賛成反対色々な意見が出てくると考えられるが、今の自分より子供孫たちの為に考えていきたい。東京の歌舞伎町で無尽を計画して楽しく騒いでお酒を飲んで家に帰る毎日を夢見て。
- 待望の図書館建設も中止となり、何かわからない力がうごめいているように感じます。JR 東海の力をお借りして、未来のために明るい町づくりが計画されますよう一市民として期待しています。
- 以前とはいえ20年にもなりますがリニア開業のお話を聞きに地区役員として出席したことがございます。あのころの中津川市はまだ商店街も栄えていましたが、大型店がどんどん入り次々とシャッターが閉められ

工業団地がどんどんでき、働く場所ができ皆さんの生活も豊かになってきたと思います。私たち後期高齢者の意見より子供たちは現在頑張っています。これから受け継いでいってくれる人たちの考えを聞いてください。今工業団地も変化し国全体がこんなことになり困ります。大切な故郷、皆さんで明るい豊かな町づくり頑張ってください。

(リニア駅からのアクセスについて)

- リニア駅までの道路を整備。交差点を立体化、雪道の峠はトンネルで通過する。駅から各地域の特産品店を廻って下呂、高山へ向う観光路線バスを走らせる。各地域で特産品をブランド化して、又は地域資源や歴史文化自然を生かして路線バスの寄る所にする。
- 首都圏との交流、行政機能一部設置、生産機能（リニアなど）の増による中津川市人口増。商業施設の見直し、消費の名古屋圏への流出防止。飛騨地域の観光の交通拠点。（バスターミナル）
- リニア中間駅が盛んに活用されるためのアクセス、インフラ。中津川から下呂や高山、木曽、三河へのアクセス、ルート確保（道路や鉄道、路線バス）は、産業や観光のみならず、すべてにおいて大切だと思います。
- 道路の整備、住宅の整備、使用していない農地、山林の有効利用。坂本駅から阿木へのトンネル、静岡県までの道路。人口増加のための就職先や住宅地の確保。
- アクセス道の整備。
- リニア駅からの道路建設の充実整備。
- 当社は小売（産直）リニア中津川駅は中津川市だけのものではなく、駅中心に半径100kmの方は利用可能になる。（道路整備が前程）より多くの方が往来してもらうためにも駅完成までには道路整備をしっかりと行ってもらいたい。
- アクセスと駐車場の充実。
- 257号国道線と青木斧戸線を早く結び、リニア駅に繋ぐ道路を接続させて新商業地と住宅地を作る事が一私共の使命かと思っております。
- 周辺道路交通網の整備。
- 25～26年後に開通する予定らしいですけど今、いろんな思いでアンケートを書きましたが開通する頃には自分は生きていられるだろうか乗れるだろうかと思いました。1時間で東京へ行けるのはスゴイことだと思います。リニア坂本駅へ行くための交通アクセス。道路の整備等。
- 駅周辺の整備、都市型バス化導入、公共交通機関の利便性。大都市へのベッドタウン化。
- 中津川市街地と周辺地区（下呂高山、木曽）へのアクセスの整備。
- リニア駅から、東西南北へのインフラ整備（列車、自動車）・駅周辺の開発・既存駅とのアクセス・移設建物等の工事受注・新設物件等の情報収集。
- 現状では地域の実態が全く分らず。リニア駅がどの様な規模になるか、人の乗り下りが如何な人数になるのか期待大。駅前開発が重要。在中央線の（中津川-美乃坂本-恵那）付け替えも重要。（リニアとの総合駅になることを望む）リニア駅前の進入道路の整備必要。
- 工事に入る前に地域のインフラの整備（工事の取付道路）、仮設建物の市有地の提供など。
- 市内中心の道路網整備から市外主要な道路の整備へ移行させる事。
- リニア駅-下呂温泉間のシャトルバスの運行。各地域の駐車場の充実。
- リニア駅（中津川）から周辺地域への交通の充実（バス・レンタカー・電車の新設）が大事。
- 駅からの道路を充実させる。
- 駅が決定したら早急に周辺の開発、商業地域、工業地域、住居地域等の計画設定特に中津川の重点地区への道路計画を設定し、そのための必要な土地買収に入る事を願っている。長引けば土地価格がどんどん上り実行が困難になる。只の通過駅と等しくしない様に。
- リニア駅に向けての県内外からの交通アクセスを多様に充実させる。
- 通過駅ではなく目的地にできるようPRしなくてはならない。特に関東地方には、メディアを通してPRが必要。しかし目的地として来てもらっても駅からの移動手段がないのでシャトルバスや観光コースバスなどを運行してもいいかもしれない。
- 阿木は自然が多いので住宅を作る、又道路、河川の整備を早急にする事。
- リニア駅設定にともない、アクセス道路。既存R257号整備、北は41号経て、日本海へ、南は恵南はトンネル、太平洋側浜松市～R257拡幅整備。「未来作りとは」「人作りが上」「仕事作りは中」「金作りは下」、人づくり人育ての基盤作りを目ざしてゆく。
- 大きな建物を作り店舗の中が道路。流動人口いっぱい店に入ってください。必要な公共は同じ所に建て将来買物難民を作らなく、この企画が実現すれば、いらぬ山を平にして20万人の中津川市にして市としては始めは損しているようだけど長い目でみたら得となる。がんばれ。

- 2027 年は遅すぎるので早く開通してほしい。空港とのアクセスももっとよくしてほしい。ハブステーション化（リニア、JR、高速道路、幹線道路）。岐阜県全体の駅としての地域の連携！岐阜県全体が 1 つとなつてとりくまないとダメだと思う。米原に足りなかった取り組みをしていきたい。
- リニアと言っても所詮通過駅にすぎない。飛騨方面へのアクセスが整備されれば、乗降客も増えるかもしれないけれど。期待しすぎて無駄な投資をしないうちに気をつける事が重要だと思います。
- 早く道路、まちづくり、至急やる事です。県外にも目を向けてやるべし。
- 観光交流開発のため旧中山道の整備、中津川市間の全面道路を石タタミにする。自然を楽しみながら地域の方々との交流を楽しむハイキング、散策道路としての開発をはかる。地震津波その他災害をさける為、現首都圏近畿圏からの官公業務の移転、両圏とも土地、人等、余裕がなく現在活躍されている交通都市機能では特集的には行きつまる東京、大阪方面の時間単縮により現行より安全でスムーズに行われる。安価で効果を上げることが出来る。多種多様にわたり安価の土地を最大限に利用出来る。
- リニアが開業されますが、「箱物」を作る必要は無いと思います。（現状あるがままの）中津川の特徴を生かします。都会の人が田舎へ行って自然と親しむことが出来る場所を目指し、そのため行政は環境整備程度で良いと思います。1. 中津川にリニアで到着した人の為の格安な市内移動方法。市内循環バスを 30 分間隔程度で走らせます。観光客だけではなく住民サービスにもなると思います。2. 観光資源内をセグウェイで移動。田舎観光に興味があるのは年寄りです。足腰が弱った年寄りは歩くのも大変。そんな人たちが自然と親しむために「セグウェイ」は便利です。「30 世紀の森づくり山田緑地」が参考になると思います。3. おいしい食べ物。現状和菓子が有名ですが、料理やお酒やといったものを楽しむ場所も必要です。中津川は「飲み屋街」が無いので街へ行って楽しむ事ができませんが、お酒抜きで食べ物を楽しむ街が欲しいところです。4. 田舎で暮らす。市内も年寄りが多く維持できなくなった田畑も多くあります。土地を都会の人に貸し出し、栽培方法の指導をすることを商売としてもおもしろいと思います。5. ふれあい牧場や歌舞伎といった既存の施設で参加型のイベントができないでしょうか。三重県のもくもくファームなども参考になると思います。以上思いつくままで、まとまりがありませんが参考にさせていただければ幸いです。
- 中津川朝市をやってはどうか。観光地は中津川だけでなく、東濃全域における地域を中津川リニア駅からのアクセスでどのように観光するか、セット化する必要があると考えます。リニア駅が完成する前に観光ルートを作成し、実施すべきと考える。明知鉄道を拡大し、付知線、馬籠線を作り、SL やトロッコ列車を走らせてはどうか。明知駅より豊田や岡崎へ延長して観光客をとりこんではいかがですか。可児市のヤイリギター製作所、加茂郡白川町の辻オルガン製作所見学コースを作ってはいかがですか。
- リニア駅を中心に東西南北への移動を念頭におき、北は下呂を經由し高山富山へ抜ける線路、道路の整備、南は静岡方面へ抜ける線路、道路の整備、中津川市内の伝統文化、観光地へのアクセス方法の充実に取り組んで頂きたい。中津川のリニア駅を単なる通過駅では無く途中下車してもらえような PR、情報発信を行って頂きたい。リニア駅から、既存駅（中津川、美乃坂本）へのアクセス既存駅周辺の再開発等地域の事も考えたまちづくりをして頂きたい。
- 駅や駅周辺に働く人達の住宅は静かな田舎の方に作っていただきたいです。そのためにも道路整備が必要です。人の集まる所には、商業施設も必要だと思いますし、教育施設も必要だと思います。住宅、宅地は市の空いた土地をまず有効に使ったらどうかと思います。市全体の団地計画を立ててすすめていただきたいです。
- 多くの人が住みやすい町にしてほしい。まずは、道路の整備、リニア（JR 作業員、従業員）が住めるよう住居・土地の用意、上下水の整備。
- JR 中津川駅周辺の大開発とリニア駅のアクセス整備。
- 新リニア駅周辺の交通アクセス、環境の整備（当地域の顔としてのコンセプトを確立した上で、どのような環境を作るのかで、整備の中味が出て来ます）中心市街地の移動（現中津川駅周辺からリニア駅周辺へ）を考えたまちづくり構想が重要だと考えます。
- リニア新駅と現中津川駅とのアクセスを便利にして欲しい。
- リニア駅より各方面（中津川、恵那、恵北方面等）アクセスをしっかりと整備する事。
- 総合物流拠点化、先端医療地域化、日本のシリコンバレー地域化、首都機能のバックアップ地域等を市域全体に適材適所に配置し、市域全体の均衡ある発展をめざすビジョンを早急に策定し、候補地、アクセス、インフラ等の整備計画を立てることが重要である。当地域に関しては（坂本）国道 19 号のバイパスとして、木曽、坂本、苗木周辺で国道 257 号に接続する木曽の右岸道路の整備が必要であると考えます。
- リニアの駅が確定したら、早急に地域とのアクセス道路の具体化をお願いしたい。特に濃飛横断自動車道、この着工・完成により発展する展望が開ける。
- リニアと高速道路とのアクセスが最も重要です。神坂パーキングにスマート IC をつくるべきであります。
- 現在あるものを最大限に生かすことを考えるべきであり、たとえば道路にしても、改良するのはいいが、新規に高規格道路及び専用道路をつくるより、今ある道と道をつなぎ使いやすくすることです。中央自

- 動車という大動脈に出入口を増やすことが最も混雑を解消することであり、中津川インター以外のインター、神坂のパーキングにスマート IC をつくるべきであります。飯田市は将来的には7つのインターができます。
- リニアの駅ができたとしても、中津川市は広いから、それぞれの地域からのアクセス整備が重要と思います。この付知からでも駅のできる坂本まではバス、JR を使用して1時間ほどかかります。いくら名古屋まで10分と言っても、駅まで1時間じゃ。
 - リニア開業により、工業界での事業は多少活性化は見込めるが商業界の事業の低迷した現状を回復する事を優先しないと現状打破は困難と考える。図書館建設の様な、次世代に悪影響を与え、負の財産を将来の財政に引き継ぐ事は避けなければならない。リニア開業に対する過大な期待と設備投資は控えなければならない。それよりも高齢化による介護医療の充実を始め、市の中に眼を向けた行政を推進すべき。恵北地区や南木曾地区からの交通アクセスと高齢者の足を考え、整備する事により市内商業の活性化を図る行政を望む。
 - はたして、リニアでまちづくり（地元住民のための）が進んでいるだろうか。中津川で下車してからの利便性が重要だと思います。通過のお客さんが多いのでは。魅力あるまちづくりは本当に重要です。まず住民が豊かになる方策を優先していくべきです。リニアで大都市が繋がっても、まちの中の交通アクセスが良くなければ、まちとしての期待感はない。
 - 中の島公園及びゴルフ場の進入道路の幅員がせまく、大型バス等の進入やすれ違いができませんので道路拡幅をお願いします。
 - 名古屋、岐阜、木曾、飛騨、三河への交通アクセスの整備が重要。東濃頭部の中心地としての位置付。観光、文化、産業、人材育成、福祉の充実の為に、上記の交通アクセスが必要と思う。
 - ハブステーション（JR、高速・幹線道路）としての機能がとっても大事。北から南から、西から東から様々な足としての連携ができると思う。本当に便利さ重視で、高山の人も、岐阜の人も使ってもらえる駅にしてほしい。今まであまり積極的に街づくりを進めていた地域ではないけど（特に合併後）、これを基にわが地元が岐阜県の発展を本気で考えていってほしい。老人も増えて交通の便も悪く、病気にかかった時、この田舎に安心して住めるよう、病院ももう少し考えて、最新医療もこの地域でうけられるよう、この緑いっぱいの中津川で、他地域の人も療養にきてもらえるよう、リニアの力をかりて整備していってほしい。人が増えれば（来訪者、そして住む人）街は活気づきます。どの産業も発展していきますように！願いをこめて。
 - リニアが中津川市に来て東京や大阪まで約1時間数分で行く事ができたら素晴らしいことだと思います。又その技術力は世界の中で目をみはる物があり、世界の鉄道を根本から変えてしまう様に感じております。中津川市もそれにあった市づくりを行わなくてはならないと思います。中津川市の木曾川の西側を結ぶ道路を作りたいと思います。蛭川より付知川の合流点は付近に橋をかけ、市民病院も近くなり、又苗木より坂下、川上、山口、神坂の道路網を生かしてリニアに合った市づくりをと思、合流点付近は色々ともめ事は多く、橋をかける事により土地を開発し、工場の用地を造り、そこにマイホーム付の工場をつくるとしたらなら、世界中から工場を造る人ができると思う。そして市内の業者も他の業者もそれにより仕事ができ、市づくりもすすむと思う。
 - ①リニア駅を中心とした四方八方にアクセスする道路の整備②リニアを考えた東濃のまちづくり③水、空気、山、林、森、農業、工業、商業、サービス、観光、etc.統合的に考えるプロジェクトチームを作り、21世紀、22世紀に向けた地域を視野に入れた「街」作りをする。
 - 財閥などの実力者などにふり回される事のない身の丈に合った事業を願っています。下呂、付知へのアクセスは中津川の新駅利用者増には不可欠と考えます。箱物ではなく、大資本を求めめるのではなく、今ある中津川、恵那の地域のためになるようお願いします。ちょっと東京へ飲みに行く事を大変楽しみにしています。
 - 中津川市周辺の道路が貧弱で整備が必要。特に坂本方面19号以外の道路。
 - リニアに関連する接続道路の充実、新設道路網の開発が望ましい。
 - 新しい発展地域を造るのではなく、現在の地域をより発展できる施設・道路・環境整備を行っていただきたい。恵那流出のない様現中津川駅へのアクセス道路整備や集客施設の設置など。
 - 各地域への道路アクセス整備。
 - 現在、交通手段は車、バスのみで、バスの場合1時間に1本しかなく料金も高額のため、中津川駅からの観光客は不便のように思われる。リニアが開業しても観光客などのあしがのびるかどうかが・・・。
 - リニア駅は予想では坂本駅より西よりと思いますが、恵那市がリニアに関して色々イベントをやっている様です。現在中津川市の商業施設は完全に恵那に食われています。坂本地域、重に茄子川の住民は恵那市に買物・飲食共に消費の比重が多いと思われれます。リニア駅は恵那寄になると思います。恵那が早急に道路整備等をして来ると思います。中津川においては早急に開発計画を実行していただきたい。
 - リニアとの交通アクセスが重要でその整備が最も必要だと思う。
 - リニアにより、アクセス路網が充実することが大切だと思います。また、そうしたことから環境を守りつつ、産業の発展が望めることが活力ある中津川市となると思います。

- アンケートの回答では表現しきれないかもしれませんが、中津川市が他の地域より優れているところはたくさんあると思います。その一つには、全国の中で割と災害に強い（大災害がおこりにくい）地域ではないでしょうか。その強みを生かし、人を寄せることが重要だと思います。例えば、首都機能や国、大学の機関の分散先にすることが大きな鍵だと思っています。ただし、あくまでも都会ではなく、重要機関、研究機関、教育機関に絞り、豊かな自然の中で住み良い町でないといけないと思います。下呂や高山、木曾へのアクセスルートは、外国人旅行者の玄関口として大切ですが、逆に考えれば、下呂、高山、木曾の住民が私生活の中で中津川を利用してもらわなければいけません。中津川に就学、就業、コンベンションホールの活用などしなければならぬ仕組みが、人口流出防止、人口増加の糸口ではないでしょうか。最後に話は変わりますが、中津川市内の観光に加えて、恵那峡というのは魅力的なスポットですので、こちらも協力して観光、保養所、医療、スポーツといった分野を伸ばせたらいいと思います。
- 日本の中心となる中部地区（リニアの中心駅、中津川駅）。国内外からの人の集まりに対応出来るだけの町づくり。リニア駅が出来ただけの素通り町にならない様、地の物産・栗産地（栗きんとん）外名菓の産業拡大。観光・歴史・文化（馬籠宿・妻籠宿）主体の名称拡大。下呂・高山→（257号線道路整備）
- ①在来線とリニアがつながる事。②通過駅でない町づくり、特に観光コースなどの整備やバス・レンタカーなどの交通にも対応出来る開発を望みます！！
- まずは、坂本を中心に、メイン道路と19号線にわたり基盤の目アクセスを。更に東西南北に東濃都市と例え、わかり易い都市案内半径100～150kmを。例えば上矢作、大正村、木曾路松本、飛騨高山、白川村、瑞浪～土岐。現在、中津川市内の商店、接客対応は他市に比べて非常に不満。コンビニやバローの出店で特に気になる。商工会議所が中心となり、人材教育が急務ではないか。バローとスマイル店のレジ対応は良い参考になるでしょう。
- 近郊観光地（下呂、木曾等）へのアクセスの改善。市内の商業、観光施設の充実。
- リニアの見学者が多いと思われるので観光と結び付けられないか？鉄道や道路が整備され、便利になればなるほど通過地点となり今とかわらないのではない心配です。
- グローバルの視点から高速交通網等アクセス（特に南北）の整備が必要であると思う。自然環境、歴史・文化の魅力ある資源により一層みがきをかける。
- 中津川市には歌舞伎・文楽など他地域にはない宝ものがあります。それらを守っていくことが中津川市のアイデンティティをつくると思います。又、それらは教育、観光、産業などの資源として活用できるものと思われまます。リニア開業に向け、19号バイパスと西山（市民病院）とのアクセス向上を早急に行うべきです。
- 現市街地とリニア駅とのアクセスをどう結びつけるか、今有る駅、道路西線の中津川橋を通り、後田の交差点をそのまま真っ直ぐ通り西山の市民病院の下をトンネルを掘り、最短な道路を建設する事を望む。そして、新駅が出来れば2000人程の雇用が生まれると聞いていますが、その人達の住宅地として、松田区の東側から今の火葬場あたり迄、市の割山である為、その地を市の開発公社の住宅団地として整備され、開発されれば、旧市街地への人の流入も多くなり、市街も活性化が期待される。
- 駅からの南北道路の整備（257号線）人口の増加が見込まれているので宅地、住宅（安く手に入る）等が必要かと思われる。
- 2027年の開通には、建設工事着工は間近です。中津川市内の道路の現状では、関係車両が通行出来ないと思われます。早急に道路の新設、改良を進めて、地域住民が、安全・安心に通行出来るよう（特に子供の登下校時）お願いします。
- リニアが通ることをいい機会に、子どもや年よりの住みやすい町になるといいと思っています。道路やたてものも、安全でのびのびとしていて、安心して生活できる、そんなふうになることを願っています。
- 閑散とした地方空港のようにならないように交流とアクセスを中心に街を再構築することが重要、日本中また世界中に「中津川」を知っていただく情報発信が必要。リニアが出来てからではなくて出来るまでにリニアが停止するに値する街を形成する必要がある。リニア駅周辺に新しい街が形成されるのではなく、現在の市街地がいかに活性化してハブとしての機能を目的地としての機能の両方を合わせもった街になれるよう努力したい。
- 市内は広域で、移動に不便。駅前に電気自動車のレンタカー、又、路線バスの充実（都会と同レベルの料金が良い。現在高額すぎと思う）。又地方の人もリニアの駅、中津川駅に買物に行きやすい。
- 道路の拡幅（特に市道が悪すぎる）。田舎の良さを十分に生かした町づくりをすること。中津の駅前開発（昔の）は完全に失敗している。無理な町づくりはやるべきではない。新しい駅前（リニア）は、充分時間をかけて、広場だけ確保して、余分な建物を作らないこと。必要なものがわかってから、ゆっくり進めることが大切。失敗をくりかえすことをしないでほしい。

アンケート調査票

I. 貴事業所についてお伺いします。

1 貴事業所の所在地、従業者数、業種、主な取引先について伺います。

所在地	あてはまるもの一つに○をつけてください。 1. 中津東 2. 中津南 3. 中津西 4. 坂本 5. 阿木 6. 苗木 7. 落合 8. 神坂 9. 山口 10. 坂下 11. 川上 12. 蛭川 13. 福岡 14. 付知 15. 加子母				
貴事業所の 従業者数	人数をご記入ください。 <input type="text"/> 人				
業種	以下の<業種コード>より、あてはまる番号をご記入ください。業種が複数ある場合には、売上高がもっとも高い業種番号をご記入ください。 <input type="text"/>				
主な取引先	以下の<地域コード>より、あてはまる番号を取引額の多い順に3つまで選択してください。 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>				

<業種コード>

1. 農林水産業	2. 建設業	3. 製造業
4. 運輸業	5. 卸売・小売業	6. 不動産業
7. 飲食・宿泊業	8. サービス業	9. その他 ()

<地域コード>

1. 中津川市内	2. 東濃地域内	3. 岐阜県内
4. 長野県	5. 愛知県・三重県	6. 近畿圏
7. 首都圏	8. 国内その他地域	9. 海外

2 貴事業所の直近1年間の生産・売上の状況について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

- 1 増加している 2 変わらない 3 減少している

II. 貴事業所がリニア開業にあたり感じている期待についてお伺いします。

1 中津川市にリニア駅と車両基地ができることは、貴事業所にとってプラスになると期待していますか。下の選択肢の中からあてはまるもの一つに○をつけてください。

- 1 大いに期待している 2 期待している 3 どちらともいえない 4 期待していない

- 2 貴事業所では、リニア開業に何を期待しますか。下記の各項目について、あなたのお考えに近いもの一つに○をつけてください。

	大いに期待する	期待する	どちらでもない	期待しない
①販路拡大や新たなビジネスの機会が増えること	1	2	3	4
②首都圏への移動がしやすくなること	1	2	3	4
③名古屋への移動がしやすくなること	1	2	3	4
④取引先とのコミュニケーションの頻度が高まり、業務の効率性があがること	1	2	3	4
⑤取引先（仕入先）の選択肢が増えること	1	2	3	4
⑥リニアを活用できることで、他地域の情報収集や事業PRなどが容易になること	1	2	3	4
⑦国際空港へのアクセスが向上し、海外事業拡大などグローバルな事業展開ができること	1	2	3	4
⑧市内若者の流出抑制や他地域からの有能な人材が確保できること	1	2	3	4
⑨リニア駅のある都市の事業所としてイメージアップにつながる	1	2	3	4

- 3 当市の産業全般におけるリニア開業による影響についてお伺いします。それぞれの業種においてどのくらい影響が現れると考えますか。各業種に対して、あなたのお考えに近いもの一つに○をつけてください。

業種	リニア開業による影響			
	プラスの影響が大きいと思う	プラスの影響がややあると思う	影響は受けないと思う	プラスでない影響があると思う
①農林水産業	1	2	3	4
②建設業	1	2	3	4
③製造業	1	2	3	4
④運輸業	1	2	3	4
⑤卸売・小売業	1	2	3	4
⑥不動産業	1	2	3	4
⑦飲食店・宿泊業	1	2	3	4
⑧サービス業	1	2	3	4

4 リニア開業のプラスの影響を市の発展に結びつけるためには、どの分野の取り組みを積極的に進めるとよいと考えますか。あなたのお考えに近いものに○をつけてください。(○は3つまで)

1. 農業	2. 林業	3. 工業
4. 商業・サービス業	5. 観光	6. 地場産品
7. 自然環境	8. 歴史文化	9. 人づくり・人育て
10. 住宅・住まい方	11. 安全安心	
12. その他 ()		

5 リニア開業により、中津川市にどのような施設・機能の充実を期待しますか。あなたのお考えに近いものに○をつけてください。(○は3つまで)

1. 国、大学、企業等の研究開発機関	2. 大学等の教育機関
3. 国の行政機能	4. 先進医療機関
5. 福祉施設（老人介護・療養施設）	6. 文化・教養施設
7. 企業の本社機能	8. 企業の生産機能（工場）
9. コンベンション機能	10. 商業施設
11. レジャー・観光施設	12. スポーツ施設
13. その他 ()	

6 貴事業所について伺います。リニア開業の効果を最大限活かすために、貴事業所自らどのような取り組みを進めていくことが重要だと思いますか。あなたのお考えにあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|----------------|--------------|----------------|
| 1 大都市や他地域の情報収集 | 2 情報発信・PR | 3 来訪者へのサービス向上 |
| 4 地元資源のブランド化 | 5 新たな地域資源の発掘 | 6 市内企業の異業種との連携 |
| 7 市外資本との取引・連携 | 8 大学との連携 | 9 行政との連携 |

7 その他、貴事業所においてリニア開業に対する期待や重要と思われる取り組みがございましたらご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

